

◎千九百四十九年のアメリカ合衆国とコスタリカ共和国との間の条約によって設置された全米熱帯まぐろ類委員会の強化のための条約（アンティグア条約）

（略称）全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

平成 十五年十一月 十四日	ワシントンで作成
平成 二十年 六月 十八日	国会承認
平成 二十年 七月 十一日	加入の閣議決定
平成 二十年 七月 十一日	加入書寄託
平成二十一年 九月 十一日	公布（条約第十号）
平成二十一年 九月 十一日	告示（外務省告示第四百七十二号）
平成二十二年 八月二十七日	効力発生

目 次

前 文	一〇三
第一部 一般規定	一〇四
第一条 定義	一〇四
第二条 目的	一〇五
第三条 条約の適用水域	一〇六
第二部 条約の対象となる魚類資源の保存及び利用	一〇六
第四条 予防的な取組方法の適用	一〇六
第五条 保存管理措置の一貫性	一〇六

第三部 全米熱帯まぐろ類委員会	二〇七
第六条 委員会	二〇七
第七条 委員会の任務	二〇七
第八条 委員会の会合	二〇九
第九条 意思決定	二一〇
第十条 委員会が採択する措置の実施状況を検討するための委員会	二一一
第十一条 科学諮問委員会	二一二
第十二条 運営	二一二
第十三条 科学の分野に従事する職員	二一四
第十四条 予算	二一五
第十五条 分担金	二一五
第十六条 透明性	二一六
第四部 委員会の構成国の権利及び義務	二一六
第十七条 国の権利	二一六
第十八条 締約国による実施、遵守及び取締り	二一六
第十九条 漁業主体による実施、遵守及び取締り	二一八
第二十条 旗国の義務	二一八
第二十一条 漁業主体の義務	二一八
第五部 秘密性	二一八
第二十二条 秘密性	二一九
第六部 協力	二一九
第二十三条 協力及び支援	二一九

第二十四条	他の機関又は枠組みとの協力	二一九
第七部	紛争の解決	二二〇
第二十五条	紛争の解決	二二〇
第八部	委員会の非構成国	二二〇
第二十六条	委員会の非構成国	二二〇
第九部	最終規定	二二〇
第二十七条	署名	二二〇
第二十八条	漁業主体	二二一
第二十九条	批准、受諾又は承認	二二二
第三十条	加入	二二二
第三十一条	効力発生	二二二
第三十二条	暫定的適用	二二三
第三十三条	留保	二二三
第三十四条	改正	二二三
第三十五条	附属書	二二三
第三十六条	脱退	二二四
第三十七条	寄託者	二二四
末 文		二二四
附属書一	船舶に関する記録の作成のための指針及び基準	二二五
附属書二	委員会の会合におけるオブザーバーの参加に関する原則及び基準	二二七
附属書三	委員会が採択する措置の実施状況を検討するための委員会	二二九
附属書四	科学諮問委員会	二三〇

千九百四十九年のアメリカ合衆国とコスタリカ共和国との間の条約によって設置された全米熱帯まぐろ類委員会の強化のための条約（アンティグア条約）

この条約の締約国は、

千九百八十二年の海洋法に関する国際連合条約に反映されているとおり、国際法の関連規定に従って、すべての国が高度回遊性の種を含む海洋生物資源の保存及び管理のために必要な措置をとる義務並びに当該措置をとるに当たって他の国と協力する義務を有することを認識し、

自国の管轄の下にある水域において海洋生物資源を探索し、及び開発し、保存し、並びに管理するための沿岸国の主権的権利であって海洋法に関する国際連合条約に規定するもの並びに同条約に従って公海において自国民が漁獲に従事するすべての国の権利を想起し、

千九百九十二年の国際連合環境開発会議が採択した環境及び開発に関するリオ宣言及びアジェンダ二十一、特にその第十七章並びに二千二年の持続可能な開発に関する世界首脳会議が採択したヨハネスブルク宣言及び実施計画に係る約束を再確認し、

千九百九十五年の国際連合食糧農業機関の総会が採択した責任ある漁業に関する行動規範（同行動規範の不可分の一部を成す千九百九十三年の保存及び管理のための国際的な措置の公海上の漁船による遵守を促進するための協定及び同行動規範の枠組みの中で国際連合食糧農業機関が採択した国際的な行動計画を含む。）の原則及び基準を実施する必要性を強調し、

第五十回国際連合総会が、その決議第二十四号（第五十回会期）に基づき、分布範囲が排他的経済水域の内外に存在する魚類資源（ストラドリング魚類資源）及び高度回遊性魚類資源の保存及び管理に関する千九百八十二年十二月十日の海洋法に関する国際連合条約の規定の実施のための協定を採択したことに留意し、

締約国の国民の食糧、雇用及び経済的利益の源として高度回遊性魚類資源の漁獲を行うことの重要性を考慮し、並びに保存管理措置がそのような必要性に対処するものでなければならず、かつ、当該措置の経済的及び社会的な影響を考慮するものでなければならないことを認め、

この条約の目的を達成するため、地域の開発途上国、特に沿岸国の特別な事情及び必要を考慮し、

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

CONVENTION FOR THE STRENGTHENING OF THE
INTER-AMERICAN TROPICAL TUNA COMMISSION
ESTABLISHED BY THE 1949 CONVENTION
BETWEEN
THE UNITED STATES OF AMERICA
AND
THE REPUBLIC OF COSTA RICA
("ANTIGUA CONVENTION")

The Parties to this Convention:

Aware that, in accordance with the relevant provisions of international law, as reflected in the United Nations Convention on the Law of the Sea (UNCLOS) of 1982, all States have the duty to take such measures as may be necessary for the conservation and management of living marine resources, including highly migratory species, and to cooperate with other States in taking such measures;

Recognizing the sovereign rights of coastal States for the purpose of exploring and exploiting, conserving and managing the living marine resources within areas under national jurisdiction as provided for in UNCLOS, and the right of all States for their nationals to engage in fishing on the high seas in accordance with UNCLOS;

Reaffirming their commitment to the Rio Declaration on Environment and Development and Agenda 21, particularly Chapter 17, adopted by the United Nations Conference on Environment and Development (1992), and to the Johannesburg Declaration and Plan of Implementation adopted by the World Summit on Sustainable Development (2002);

Stressing the need to implement the principles and standards of the Code of Conduct for Responsible Fisheries adopted by the Conference of the Food and Agriculture Organization of the United Nations (FAO) in 1995, including the Agreement to Promote Compliance with International Conservation and Management Measures by Fishing Vessels on the High Seas, 1993, which forms an integral part of the Code, as well as the International Plans of Action adopted by FAO within the framework of the Code of Conduct;

Taking note that the 50th General Assembly of the United Nations, pursuant to resolution A/RES/50/24, adopted the Agreement for the Implementation of the Provisions of the United Nations Convention on the Law of the Sea of 10 December 1982 relating to the Conservation and Management of Straddling Fish Stocks and Highly Migratory Fish Stocks ("the 1995 UN Fish Stocks Agreement");

Considering the importance of fishing for highly migratory fish stocks as a source of food, employment and economic benefits for the populations of the Parties and that conservation and management measures must address those needs and take into account the economic and social impacts of those measures;

Taking into account the special circumstances and requirements of the developing countries of the region, particularly the coastal countries, in order to achieve the objective of the Convention;

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

全米熱帯まぐろ類委員会の特記すべき努力及び顕著な成果並びに東太平洋におけるまぐろ漁業に関するその活動の重要性を認識し、

千九百四十九年の全米熱帯まぐろ類委員会を設置するアメリカ合衆国とコスタ・リカ共和国との間の条約の実施により得られた経験から利益を得ることを希望し、

海洋生物資源の保存及び持続可能な利用という目的を達成するために多数国間の協力が最も効果的な手段となることを再確認し、

この条約の対象となる魚類資源の長期的な保存及び持続可能な利用を確保することを約束し、

千九百四十九年の全米熱帯まぐろ類委員会を設置に関するアメリカ合衆国とコスタ・リカ共和国との間の条約を最新のものとすることを通じて、前記の目的及び全米熱帯まぐろ類委員会の強化を最もよく達成することができることを確信して、

次のとおり協定した。

第一部 一般規定

第一条 定義

この条約の適用上、

1 「この条約の対象となる魚類資源」とは、この条約の適用水域においてまぐろ類の漁獲を行う船舶によつて採捕されるまぐろ類資源及び他の魚種をいう。

2 「漁獲」とは、次のことをいう。

(a) この条約の対象となる魚類資源を実際に探索し、若しくは採捕すること又は探索しようとし、若しくは採捕しようとすること。

(b) (a)に規定する魚類資源を探知し、又は採捕する結果になると合理的に予想し得る活動に従事すること。

(c) 集魚装置又は関連設備（無線標識を含む。）を設置し、探索し、又は回収すること。

(d) (a)から(c)までに規定する活動を支援し、又は準備するために海上において作業すること。ただし、乗組員の健康及び安全又は船舶の安全に関する緊急事態における作業を除く。

(e) この2に規定する活動に関連する他の輸送手段（航空用であるか海上用であるかを問わない。）を使用すること。ただし、乗組員の健康及び安全又は船舶の安全に関する緊急事態における活動を除く。

Recognizing the significant efforts and the outstanding achievements of the Inter-American Tropical Tuna Commission, as well as the importance of its work in the tuna fisheries in the Eastern Pacific Ocean;

Desirous to benefit from the experiences derived from the implementation of the 1949 Convention;

Reaffirming that multilateral cooperation constitutes the most effective means for achieving the objectives of conservation and sustainable use of living marine resources;

Committed to ensuring the long-term conservation and the sustainable use of fish stocks covered by this Convention;

Convinced that the aforementioned objectives and the strengthening of the Inter-American Tropical Tuna Commission can best be achieved through bringing up to date the provisions of the 1949 Convention between the United States of America and the Republic of Costa Rica for the establishment of an Inter-American Tropical Tuna Commission;

Have agreed as follows:

PART I

GENERAL PROVISIONS

ARTICLE I. DEFINITIONS

For the purposes of this Convention:

1. "Fish stocks covered by this Convention" means stocks of tunas and tuna-like species and other species of fish taken by vessels fishing for tunas and tuna-like species in the Convention Area;

2. "Fishing" means:

(a) the actual or attempted searching for, catching, or harvesting of the fish stocks covered by this Convention;

(b) engaging in any activity which can reasonably be expected to result in the locating, catching, harvesting of these stocks;

(c) placing, searching for or recovering any fish-aggregating device or associated equipment, including radio beacons;

(d) any operation at sea in support of, or in preparation for, any activity described in subparagraphs (a), (b) and (c) of this paragraph, except for any operation in emergencies involving the health and safety of crew members or the safety of a vessel;

(e) the use of any other vehicle, air- or sea-borne, in relation to any activity described in this definition except for emergencies involving the health or safety of crew members or the safety of a vessel;

- 3 「船舶」とは、漁獲のために使用され、又は使用されることを目的とする船舶（支援船、運搬船その他の漁獲のための操業に直接関与する船舶を含む。）をいう。
- 4 「旗国」とは、別段の定めがある場合を除くほか、次のいずれかのものをいう。
 - (a) 船舶に対して自国の旗を掲げる権利を与える国
 - (b) 地域的な経済統合のための機関であつて、船舶に対して自国の旗を掲げる権利を与える国が構成するもの
- 5 「コンセンサス」とは、投票することなく、かつ、異議が申し立てられることなく、決定を採択することとをいう。
- 6 「締約国」とは、第二十七条、第二十九条及び第三十条の規定に従い、この条約に拘束されることに同意し、かつ、自己についてこの条約の効力が生じている国及び地域的な経済統合のための機関をいう。
- 7 「委員会の構成国」とは、締約国並びに第二十八条の規定に従つてこの条約及びこの条約に基づいて採択される保存管理措置を遵守することについての正式な約束を表明した漁業主体をいう。
- 8 「地域的な経済統合のための機関」とは、当該機関の構成国からこの条約の対象となる事項に関する権限（当該事項に關し当該機関の構成国を拘束する決定を行う権限を含む。）の委譲を受けた地域的な経済統合のための機関をいう。
- 9 「千九百四十九年の条約」とは、全米熱帯まぐろ類委員会の設置に関するアメリカ合衆国とコスタ・リカ共和国との間の条約をいう。
- 10 「委員会」とは、全米熱帯まぐろ類委員会をいう。
- 11 「国連海洋法条約」とは、千九百八十二年十二月十日の海洋法に関する国際連合条約をいう。
- 12 「千九百九十五年の国連公海漁業協定」とは、千九百九十五年の分布範囲が排他的経済水域の内外に存在する魚類資源（ストラドリング魚類資源）及び高度回遊性魚類資源の保存及び管理に関する千九百八十二年十二月十日の海洋法に関する国際連合条約の規定の実施のための協定をいう。
- 13 「行動規範」とは、国際連合食糧農業機関の総会が千九百九十五年十月にその第二十八回会期において採択した責任ある漁業に関する行動規範をいう。
- 14 「国際的な保存計画協定」とは、千九百九十八年五月二十一日の国際的な保存計画に関する協定をいう。

第二条 目的

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

3. "Vessel" means any vessel used or intended for use for the purpose of fishing, including support vessels, carrier vessels and any other vessels directly involved in such fishing operations;
4. "Flag State" means, unless otherwise indicated:
 - (a) a State whose vessels are entitled to fly its flag, or
 - (b) a regional economic integration organization in which vessels are entitled to fly the flag of a member State of that regional economic integration organization;
5. "Consensus" means the adoption of a decision without voting and without the expression of any stated objection;
6. "Parties" means the States and regional economic integration organizations which have consented to be bound by this Convention and for which this Convention is in force, in accordance with the provisions of Articles XXVII, XXIX, and XXX of this Convention;
7. "Members of the Commission" means the Parties and any fishing entity which has expressed in accordance with the provisions of Article XXVIII of this Convention its formal commitment to abide by the terms of this Convention and comply with any conservation and management measures adopted pursuant thereto;
8. "Regional economic integration organization" means a regional economic integration organization to which its member States have transferred competence over matters covered by this Convention, including the authority to make decisions binding on its member States in respect of those matters;
9. "1949 Convention" means the Convention between the United States of America and the Republic of Costa Rica for the establishment of an Inter-American Tropical Tuna Commission;
10. "Commission" means the Inter-American Tropical Tuna Commission;
11. "UNCLOS" means the United Nations Convention on the Law of the Sea of 10 December 1982;
12. "1995 UN Fish Stocks Agreement" means the Agreement for the Implementation of the Provisions of the United Nations Convention on the Law of the Sea of 10 December 1982 relating to the Conservation and Management of Straddling Fish Stocks and Highly Migratory Fish Stocks, 1995;
13. "Code of Conduct" means the Code of Conduct for Responsible Fisheries adopted by the 28th Session of the Conference of the Food and Agriculture Organization of the United Nations in October 1995;
14. "AIDCP" means the Agreement on the International Dolphin Conservation Program of 21 May 1998.

ARTICLE II. OBJECTIVE

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

この条約は、国際法の関連規則に従い、この条約の対象となる魚類資源の長期的な保存及び持続可能な利用を確保することを目的とする。

第三条 条約の適用水域

この条約の適用水域（以下「条約水域」という。）は、北アメリカ、中央アメリカ及び南アメリカの海岸線と次の線により囲まれる太平洋の水域から成る。

- i 北緯五十度の緯度線（北アメリカの海岸線との交点から西経百五十度の子午線との交点まで）
 - ii 西経百五十度の子午線（北緯五十度の緯度線との交点から南緯五十度の緯度線との交点まで）
 - iii 南緯五十度の緯度線（西経百五十度の子午線との交点から南アメリカの海岸線との交点まで）
- 第二部 条約の対象となる魚類資源の保存及び利用

第四条 予防的な取組方法の適用

- 1 委員会の構成国は、この条約の対象となる魚類資源の保存、管理及び持続可能な利用のため、行動規範又は千九百九十五年の国連公海漁業協定の関連規定に規定する予防的な取組方法を直接に又は委員会を通じて適用する。
- 2 委員会の構成国は、特に、情報が不確実、不正確又は不十分である場合には、一層の注意を払う。十分な科学的情報がないことをもって、保存管理措置をとることを延期する理由とし、又はとらないこととする理由としてはならない。
- 3 委員会の構成国は、漁獲対象資源、非漁獲対象資源又は漁獲対象資源に関連し、若しくは依存する種の状態に懸念がある場合には、これらの資源又は種の状態及び保存管理措置の有効性を検討するために、これらの資源又は種の監視を強化する。委員会の構成国は、最新の入手可能な科学的情報に照らして当該保存管理措置を定期的に改定する。

第五条 保存管理措置の一貫性

- 1 この条約のいかなる規定も、自国の主権若しくはその管轄の下にある水域における海洋生物資源の探査及び開発、保存並びに管理に関する沿岸国の主権若しくは主権的権利であって国連海洋法条約に規定するもの又は国連海洋法条約に従って公海において自国民が漁獲に従事するすべての国の権利を害し、又は損なうものではない。
- 2 公海について定める保存管理措置と国の管轄の下にある水域について定める保存管理措置とは、この条約の対象となる魚類資源の保存及び管理を確保するために一貫性のあるものとする。

The objective of this Convention is to ensure the long-term conservation and sustainable use of the fish stocks covered by this Convention, in accordance with the relevant rules of international law.

ARTICLE III. AREA OF APPLICATION OF THE CONVENTION

The area of application of the Convention ("the Convention Area") comprises the area of the Pacific Ocean bounded by the coastline of North, Central, and South America and by the following lines:

- i. the 50°N parallel from the coast of North America to its intersection with the 150°W meridian;
- ii. the 150°W meridian to its intersection with the 50°S parallel; and
- iii. the 50°S parallel to its intersection with the coast of South America.

PART II

CONSERVATION AND USE OF THE FISH STOCKS COVERED BY THE CONVENTION

ARTICLE IV. APPLICATION OF THE PRECAUTIONARY APPROACH

1. The members of the Commission, directly and through the Commission, shall apply the precautionary approach, as described in the relevant provisions of the Code of Conduct and/or the 1995 UN Fish Stocks Agreement, for the conservation, management and sustainable use of fish stocks covered by this Convention.
2. In particular, the members of the Commission shall be more cautious when information is uncertain, unreliable or inadequate. The absence of adequate scientific information shall not be used as a reason for postponing or failing to take conservation and management measures.
3. Where the status of target stocks or non-target or associated or dependent species is of concern, the members of the Commission shall subject such stocks and species to enhanced monitoring in order to review their status and the efficacy of conservation and management measures. They shall revise those measures regularly in the light of new scientific information available.

ARTICLE V. COMPATIBILITY OF CONSERVATION AND MANAGEMENT MEASURES

1. Nothing in this Convention shall prejudice or undermine the sovereignty or sovereign rights of coastal States related to the exploration and exploitation, conservation and management of the living marine resources within areas under their sovereignty or national jurisdiction as provided for in UNCLOS, or the right of all States for their nationals to engage in fishing on the high seas in accordance with UNCLOS.
2. The conservation and management measures established for the high seas and those adopted for areas under national jurisdiction shall be compatible, in order to ensure the conservation and management of the fish stocks covered by this Convention.

第三部 全米熱帯まぐろ類委員会

第六条 委員会

- 1 委員会の構成国は、千九百四十九年の条約によって設置された全米熱帯まぐろ類委員会を、そのすべての資産及び債務を含めて維持し、及び強化することを合意する。
- 2 委員会は、各構成国が任命する四人以下の委員で構成される委員部で構成する。委員は、各構成国が適当と認める専門家及び顧問を伴うことができる。
- 3 委員会は、法人格を有するものとし、また、他の国際機関及び委員会の構成国との関係において、国際法に従い、その任務の遂行及びその目的の達成のために必要な法律上の能力を有する。委員会及びその職員の特権及び免除は、委員会と関連する構成国との間で合意するところによる。
- 4 委員会の本部は、引き続きアメリカ合衆国のカリフォルニア州サンディエゴに置く。

第七条 委員会の任務

- 1 委員会は、まぐろ類を優先させて、次の任務を遂行する。
 - (a) この条約の対象となる魚類資源及び、必要な場合には、関連し、又は依存する種についての条約水域における科学的調査（豊度に関するもの並びに生物学的及び生物測定的なもの）並びに自然的要素及び人間の活動がこれらの魚類資源及び種の資源量に及ぼす影響に関する科学的調査を促進し、実施し、及び調整すること。
 - (b) この条約の対象となる魚類資源の漁業に関するデータの収集、検証並びに適時の交換及び報告のための基準を採択すること。
 - (c) この条約の対象となる魚類資源の長期的な保存及び持続可能な利用を確保し、並びに最大持続生産量を実現することのできる豊度の水準に採捕される種の資源量を維持し、又は回復するため、特に、条約水域全体における委員会が決定する当該魚類資源の総漁獲可能量又は総漁獲能力若しくは総漁獲努力量を設定することを通じて、入手することのできる最良の科学的証拠に基づく措置を採択すること。
 - (d) 入手することのできる最良の科学的情報に基づき、この条約の対象となる魚類資源のうち特定のものの漁獲が最大限度で行われているか又はその漁獲が行われているかを決定し、この決定に基づき、漁獲能力又は漁獲努力量の増加が当該魚類資源の保存を脅かすおそれがあるか否かを決定すること。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

PART III

THE INTER-AMERICAN TROPICAL TUNA COMMISSION

ARTICLE VI. THE COMMISSION

1. The members of the Commission agree to maintain, with all its assets and liabilities, and to strengthen the Inter-American Tropical Tuna Commission established by the 1949 Convention.
2. The Commission shall be composed of sections consisting of from one (1) to four (4) Commissioners appointed by each member, who may be accompanied by such experts and advisers as that member may deem advisable.
3. The Commission shall have legal personality and shall enjoy, in its relations with other international organizations and with its members, such legal capacity as may be necessary to perform its functions and achieve its objective, in accordance with international law. The immunities and privileges which the Commission and its officers shall enjoy shall be subject to an agreement between the Commission and the relevant member.
4. The headquarters of the Commission shall remain at San Diego, California, United States of America.

ARTICLE VII. FUNCTIONS OF THE COMMISSION

1. The Commission shall perform the following functions, giving priority to tunas and tuna-like species:
 - (a) promote, carry out and coordinate scientific research concerning the abundance, biology and biometry in the Convention Area of fish stocks covered by this Convention and, as necessary, of associated or dependent species, and the effects of natural factors and human activities on the populations of these stocks and species;
 - (b) adopt standards for collection, verification, and timely exchange and reporting of data concerning the fisheries for fish stocks covered by this Convention;
 - (c) adopt measures that are based on the best scientific evidence available to ensure the long-term conservation and sustainable use of the fish stocks covered by this Convention and to maintain or restore the populations of harvested species at levels of abundance which can produce the maximum sustainable yield; *inter alia*, through the setting of the total allowable catch of such fish stocks as the Commission may decide and/or the total allowable level of fishing capacity and/or level of fishing effort for the Convention Area as a whole;
 - (d) determine whether, according to the best scientific information available, a specific fish stock covered by this Convention is fully fished or overfished and, on this basis, whether an increase in fishing capacity and/or the level of fishing effort would threaten the conservation of that stock;

- (e) (d)に規定する魚類資源に関し、委員会が採択し、又は適用する基準に基づき、関連する国際的な基準及び慣行を考慮して、委員会の構成国のうち新たなものの漁獲についての利益に関する配慮の程度について決定すること。
- (f) この条約の対象となる魚類資源と同一の生態系に属する種であつて当該魚類資源の漁獲によって影響を受けるもの又は当該魚類資源に関連し、若しくは依存する種の資源量をその再生産が著しく脅威にさらされることとならない水準に維持し、又は回復するため、必要に応じ、これらの種についての保存管理措置及び勧告を採択すること。
- (g) 浪費、投棄、紛失し、又は遺棄された漁具による捕獲、非漁獲対象種（魚類であるか非魚類であるかを問わない。）の捕獲及び漁獲対象資源に関連し、又は依存する種（特に絶滅のおそれがある種）への影響を回避し、減少させ、及び最小限にするための適当な措置を採択すること。
- (h) 漁獲及び過剰な漁獲能力を防止し、又は排除するための適当な措置並びにこの条約の対象となる魚類資源の持続可能な利用に応じた漁獲努力量を超えない水準を確保するための適当な措置を採択すること。
- (i) 委員会が必要と認める要素を含む包括的な計画であつて、データの収集及び監視のためのものを作成すること。委員会の構成国は、それぞれ、委員会が採択する指針に適合する自国の計画を維持することとできる。
- (j) (a)から(i)までの規定に基づいて採択する措置を策定するに当たり、国際的な保存計画協定に基づいて採択される措置との調整及び両立の必要性に妥当な考慮が払われることを確保すること。
- (k) 選択性を有し、環境上安全で、かつ、費用対効果の大きい漁具及び漁法の開発及び使用並びに他の関連する活動（特に技術移転及び訓練に関連した活動を含む。）を実行可能な限り促進すること。
- (l) 必要な場合には、すべての関連要因を考慮して、総漁獲可能量又は総漁獲能力（積載能力を含む。）若しくは総漁獲努力量の配分のための基準を作成し、及び当該配分に関する決定を行うこと。
- (m) 第四条の規定に従い、予防的な取組方法を適用すること。第四条2に規定する十分な科学的情報がない場合において、委員会が予防的な取組方法に従つて措置を採択するときは、委員会は、できる限り速やかに、当該措置を維持し、又は修正するために必要な科学的情報入手するものとする。
- (n) 行動規範の関連規定その他関連する国際文書（特に行動規範の枠組みの中で国際連合食糧農業機関が採択した国際的な行動計画を含む。）の適用を促進すること。
- (o) 委員会の事務局長を任命すること。
- (p) 委員会の活動計画を承認すること。

- (e) in relation to the stocks referred to in subparagraph (d) of this paragraph, determine, on the basis of criteria that the Commission may adopt or apply, the extent to which the fishing interests of new members of the Commission might be accommodated, taking into account relevant international standards and practices;
- (f) adopt, as necessary, conservation and management measures and recommendations for species belonging to the same ecosystem and that are affected by fishing for, or dependent on or associated with, the fish stocks covered by this Convention, with a view to maintaining or restoring populations of such species above levels at which their reproduction may become seriously threatened;
- (g) adopt appropriate measures to avoid, reduce and minimize waste, discards, catch by lost or discarded gear, catch of non-target species (both fish and non-fish species) and impacts on associated or dependent species, in particular endangered species;
- (h) adopt appropriate measures to prevent or eliminate over-fishing and excess fishing capacity and to ensure that levels of fishing effort do not exceed those commensurate with the sustainable use of the fish stocks covered by this Convention;
- (i) establish a comprehensive program for data collection and monitoring which shall include such elements as the Commission determines necessary. Each member of the Commission may also maintain its own program consistent with guidance adopted by the Commission;
- (j) ensure that, in developing measures to be adopted under subparagraphs (a) to (i) of this paragraph, due consideration is given to the need for coordination and compatibility with measures adopted pursuant to the AIDCP;
- (k) promote, to the extent practicable, the development and use of selective, environmentally safe and cost-effective fishing gear and techniques and such other related activities, including activities connected with, *inter alia*, transfer of technology and training;
- (l) where necessary, develop criteria for, and make decisions relating to, the allocation of total allowable catch, or total allowable fishing capacity, including carrying capacity, or the level of fishing effort, taking into account all relevant factors;
- (m) apply the precautionary approach in accordance with the provisions of Article IV of this Convention. In cases where measures are adopted by the Commission pursuant to the precautionary approach in the absence of adequate scientific information, as set out in Article IV, paragraph 2 of this Convention, the Commission shall, as soon as possible, undertake to obtain the scientific information necessary to maintain or modify any such measures;
- (n) promote the application of any relevant provision of the Code of Conduct and of other relevant international instruments including, *inter alia*, the International Plans of Action adopted by FAO in the framework of the Code of Conduct;
- (o) appoint the Director of the Commission;
- (p) approve its program of work;

委員会の 会合

- (q) 第十四条の規定に従って、委員会の予算を承認すること。
 - (r) 過去の予算期間に関する決算を承認すること。
 - (s) 規則及び手続、財政規則並びに任務を遂行するために必要な他の運営上の内部規則を採択し、又は修正すること。
 - (t) 第十四条3の規定を考慮して、国際いるか保存計画協定に対して事務局を提供すること。
 - (u) 委員会が必要と認める補助機関を設置すること。
 - (v) 委員会が採択する保存管理措置の実効性を損なう活動を防止し、抑止し、及び排除するため、入手することのできる最良の科学的情報を含む関連情報に基づき、この条約の目的を達成するために必要なその他の措置（国際法に適合する無差別的な及び透明性のある措置を含む。）又は勧告を採択すること。
 - 2 委員会は、事務局長の監督の下で、この条約に関する事項（運営、科学及び技術の分野を含む。）について能力を有する職員を維持し、及びこの条約の効率的かつ効果的な適用に必要なすべての人員を当該職員に含めることを確保する。委員会は、採用が可能な最も能力を有する職員を採すべきであり、また、委員会の構成国による広範な代表及び参加を促進するために平衡の原則に基づいて職員を採用することの重要性に妥当な考慮を払うべきである。
 - 3 委員会は、科学の分野に従事する職員が取り扱う科学的な事項に関する活動計画の指針を検討するに当たり、特に、第十一条の規定に基づいて設置する科学諮問委員会の助言、勧告及び報告を考慮する。
- 第八条 委員会の会合
- 1 委員会の通常会合は、少なくとも年一回、委員会が合意する場所及び日に開催する。
 - 2 委員会は、また、必要と認める場合には、特別会合を開催することができる。特別会合は、委員会の構成国の少なくとも二の構成国の要請により招集する。ただし、その要請を構成国の過半数が支持することを条件とする。
 - 3 委員会の会合は、定足数が満たされる場合にのみ開催する。定足数は、委員会の構成国の三分の二が出席する場合に満たされる。この規則は、この条約に基づいて設置する補助機関の会合についても適用する。
 - 4 委員会の会合は、英語及びスペイン語で行うものとし、委員会の文書は、これらの言語で作成する。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

- (g) approve its budget, in accordance with the provisions of Article XIV of this Convention;
 - (h) approve the accounts for the past budgetary period;
 - (i) adopt or amend its own rules and procedures, financial regulations and other internal administrative regulations as may be necessary to carry out its functions;
 - (j) provide the Secretariat for the AIDCP, taking into account the provisions of Article XIV, paragraph 3 of this Convention;
 - (k) establish such subsidiary bodies as it considers necessary;
 - (l) adopt any other measure or recommendation, based on relevant information, including the best scientific information available, as may be necessary to achieve the objective of this Convention, including non-discriminatory and transparent measures consistent with international law, to prevent, deter and eliminate activities that undermine the effectiveness of the conservation and management measures adopted by the Commission.
 2. The Commission shall maintain a staff qualified in matters pertaining to this Convention, including administrative, scientific and technical areas, under the supervision of the Director, and ensure that it shall include all personnel needed for the efficient and effective application of this Convention. The Commission should seek the most qualified staff available, and give due consideration to the importance of recruiting staff on an equitable basis to promote broad representation and participation of the members of the Commission.
 3. In considering guidance for the program of work on scientific matters to be addressed by the scientific staff, the Commission shall consider, *inter alia*, the advice, recommendations, and reports of the Scientific Advisory Committee established pursuant to Article XI of this Convention.
- ARTICLE VIII. MEETINGS OF THE COMMISSION
1. The ordinary meetings of the Commission shall take place at least once a year, in such location and on such date as the Commission agrees.
 2. The Commission may also hold extraordinary meetings when deemed necessary. These meetings shall be convened at the request of at least two of the members of the Commission, provided that a majority of the members support the request.
 3. The meetings of the Commission shall be held only when a quorum is present. Quorum is reached when two-thirds of the members of the Commission are present. This rule shall also apply to meetings of subsidiary bodies established under this Convention.
 4. The meetings shall be held in English and Spanish, and the documents of the Commission shall be produced in both these languages.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

- 5 構成国は、別段の決定を行わない限り、議長及び副議長をこの条約の異なる締約国から選出する。議長及び副議長の任期は、一年とし、その後任者が選出されるまでの間在任するものとする。

第九条 意思決定

- 1 別段の定めがある場合を除くほか、前条の規定に基づいて招集される会合における委員会によるすべての決定は、当該会合に出席する委員会の構成国がコンセンサスにより行うものとする。
- 2 この条約及びその附属書の改正の採択に関する決定並びに第三十条(c)の規定に基づくこの条約への加入の招請は、すべての締約国によるコンセンサスを必要とする。この場合において、会合の議長は、委員会の構成国のすべてに対し、提案された決定に関する意見を表明する機会を与えることを確保する。締約国は、最終的な決定を行うに当たり、これらの意見を考慮する。
- 3 次の事項に関する決定に関しては、委員会の構成国のすべてによるコンセンサスを必要とする。
 - (a) 委員会の予算並びに構成国の分担金の形式及び割合の決定に関する採択及び修正
 - (b) 第七条1(1)に規定する事項
- 4 2及び3に規定する決定に関し、締約国又は委員会の構成国が、委員会の会合を欠席した場合であっても6の規定に基づく通告を送付していないときは、事務局長は、当該締約国又は委員会の構成国に対し、当該会合において行われた決定を通報する。当該締約国又は委員会の構成国によるその通報の受領の後三十日以内に、事務局長が当該締約国又は委員会の構成国からの回答を受領していない場合には、当該締約国又は委員会の構成国は、当該決定に関するコンセンサスに参加したものとみなす。当該締約国又は委員会の構成国がそのような三十日の期間内に当該決定に関するコンセンサスに参加することができない旨を書面により回答する場合には、当該決定は、効力を生じないものとし、委員会は、できる限り速やかにコンセンサスに達するよう努める。
- 5 会合に出席しなかった締約国又は委員会の構成国が、4の規定に基づき、事務局長に対し、会合において行われた決定に関するコンセンサスに参加することができない旨を通告する場合において、当該締約国又は委員会の構成国が同一の事項が議題となる委員会の次の会合に出席しないときは、当該締約国又は委員会の構成国は、当該同一の事項に関するコンセンサスに反対することができない。
- 6 委員会の構成国が、当該構成国にとってやむを得ない特別なかつ不測の事態によって委員会の会合に出席することができない場合には、
 - (a) 可能な場合には会合の開始前に又はできる限り速やかに、事務局長に対し書面によりその旨を通告する。その通告は、受領の確認が当該構成国に対し事務局長により行われた時に効力を生ずる。

- 5 Members shall elect a Chairman and Vice-Chairman from, unless otherwise decided, different Parties to this Convention. Both officials shall be elected for a period of one (1) year and shall remain in office until their successors are elected.

ARTICLE IX. DECISION MAKING

- 1 Unless provided otherwise, all decisions made by the Commission at meetings convened pursuant to Article VIII of this Convention shall be by consensus of members of the Commission present at the meeting in question.
- 2 Decisions on adoption of amendments to this Convention and its annexes, as well as invitations to accede to the Convention pursuant to Article XXX, paragraph (c) of this Convention, shall require consensus of all Parties. In such cases, the Chairman of the meeting shall ensure that all members of the Commission have the opportunity to express their views on the proposed decisions, which the Parties shall take into account in reaching the final decision.
- 3 The consensus of all the members of the Commission shall be required for decisions on:
 - (a) the adoption and amendment of the Commission's budget, and those that determine the form and proportion of the contributions of the members;
 - (b) the issues referred to in Article VII, subparagraph (f) of paragraph 1 of this Convention.
- 4 With respect to decisions referred to in paragraphs 2 and 3 of this Article, if a Party or member of the Commission, as the case may be, is absent from the meeting in question and has not sent a notification in accordance with paragraph 6 of this Article, the Director shall notify such Party or member of the decision taken at the meeting. If, within thirty (30) days of the receipt by the Party or member of such notification, the Director has not received a response from such Party or member, that Party or member shall be deemed to have joined the consensus on the decision in question. If, within such 30-day period, such Party or member replies in writing that it cannot join the consensus on the decision in question, the decision shall have no effect, and the Commission shall seek to reach consensus at the earliest opportunity.
- 5 When a Party or member of the Commission that was not present at a meeting notifies the Director, in accordance with paragraph 4 of this Article, that it cannot join the consensus on a decision taken at that meeting, that member shall not be able to oppose consensus on the same issue if it is not present at the next meeting of the Commission at which that issue is on the agenda.
- 6 If a member of the Commission is not able to attend a meeting of the Commission due to extraordinary and unforeseen circumstances outside its control:
 - (a) It shall so notify the Director, in writing, prior to the start of the meeting if possible or otherwise at the earliest possible opportunity. Such notification shall be effective upon acknowledgement of its receipt by the Director to the member concerned; and

(b) 事務局長は、その後できる限り速やかに、当該構成国に対し、会合において1の規定に従って行われたすべての決定を通報する。

(c) 当該構成国は、(b)に規定する通報の三十日以内に、事務局長に対し、これらの決定のうち一又は二以上の決定に関するコンセンサスに参加することができない旨を書面により通告することができる。この場合において、当該一又は二以上の決定は、効力を生じないものとし、委員会は、できる限り速やかにコンセンサスに達するよう努める。

7 この条約に基づいて委員会が採択する決定は、この条約に別段の定めがある場合又は当該決定が行われる時に別段の合意がある場合を除くほか、当該決定についての通報の後四十五日ですべての構成国を拘束する。

第十条 委員会が採択する措置の実施状況を検討するための委員会

1 委員会は、委員会が採択する措置の実施状況を検討するための委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。検討委員会は、委員会の構成国のそれぞれがこの目的のために指名する代表で構成する。代表は、委員会の構成国のそれぞれが適当と認める専門家及び顧問を伴うことができる。

2 検討委員会の任務は、附属書三に掲げる。

3 検討委員会は、任務の遂行に当たり、適当な場合には、及び委員会の承認を得て、協議の対象となる事項について権限を有する他の漁業管理のための機関、技術機関又は科学機関と協議し、及び個々の事例について必要とされる専門家の助言を求めることができる。

4 検討委員会は、コンセンサスによりその報告書及び勧告を採択するよう努力する。あらゆる努力を払ったにもかかわらずコンセンサスを達成することができなかった場合には、報告書には、その旨を記載し、並びに多数意見及び少数意見を反映する。また、検討委員会の委員の要請により、報告書の全部又は一部についての当該委員の意見を反映する。

5 検討委員会は、望ましくは委員会の通常会合の際に、少なくとも年一回会合する。

6 検討委員会は、委員会の構成国の少なくとも二の構成国の要請により、追加の会合を招集することができる。ただし、その要請を構成国の過半数が支持することを条件とする。

7 検討委員会は、委員会が採択する手続規則、指針及び指示に従って任務を遂行する。

8 検討委員会の活動を支援するために、委員会の職員は、次のことを行う。

(b) Subsequently and as soon as possible, the Director shall notify the member of all the decisions taken at that meeting in accordance with paragraph 1 of this Article.

(c) within thirty (30) days of the notice referred to in subparagraph (b) of this paragraph, the member may notify the Director in writing that it cannot join the consensus on one or more of these decisions. In such cases, the relevant decision or decisions shall have no effect, and the Commission shall seek to reach consensus at the earliest opportunity.

7. The decisions adopted by the Commission pursuant to this Convention shall be binding for all members forty-five (45) days after their notification, unless otherwise specified in this Convention or agreed when a decision is taken.

ARTICLE X. COMMITTEE FOR THE REVIEW OF IMPLEMENTATION OF MEASURES ADOPTED BY THE COMMISSION

1. The Commission shall establish a Committee for the Review of Implementation of Measures Adopted by the Commission, which shall be composed of those representatives designated for this purpose by each member of the Commission, who may be accompanied by such experts and advisers as that member may deem advisable.

2. The functions of the Committee shall be those established in Annex 3 of this Convention.

3. In the exercise of its functions, the Committee may, where appropriate, and with the approval of the Commission, consult any other fisheries management, technical or scientific organization with competence in the subject matter of such consultation and may seek such expert advice as may be required in each case.

4. The Committee shall strive to adopt its reports and recommendations by consensus. If every effort to achieve consensus has failed, the reports shall so indicate, and shall reflect the majority and minority views. At the request of any member of the Committee, the views of that member on all or any part of the reports shall also be reflected.

5. The Committee shall meet at least once a year, preferably on the occasion of the ordinary meeting of the Commission.

6. The Committee may convene additional meetings at the request of at least two (2) of the members of the Commission, provided that a majority of the members support the request.

7. The Committee shall exercise its functions in accordance with such rules of procedure, guidelines and directives as the Commission may adopt.

8. In support of the work of the Committee, the staff of the Commission shall:

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

- (a) 委員会が定める手続に従い、検討委員会の活動に必要な情報を収集し、及びデータベースを作成すること。
- (b) 検討委員会が任務を遂行するために必要と認める統計的な分析を提供すること。
- (c) 検討委員会の報告書を作成すること。
- (d) 検討委員会の委員にすべての関連する情報（特に(a)に規定する情報）を配布すること。

第十一条 科学諮問委員会

- 1 委員会は、委員会の構成国のそれぞれが指名する各一人の代表で構成する科学諮問委員会を設置する。代表は、科学諮問委員会が権限を有する分野についての適当な資格又は関連する経験を有するものとし、委員会の構成国のそれぞれが適当と認める専門家及び顧問を伴うことができる。

- 2 委員会は、委員会の活動に関連する事項について、認められた科学的な経験を有する機関又は個人を、科学諮問委員会の活動に参加するよう招請することができる。

- 3 科学諮問委員会の任務は、附属書四に掲げる。

- 4 科学諮問委員会は、望ましくは委員会の会合に先立ち、少なくとも年一回会合する。

- 5 科学諮問委員会は、委員会の構成国の少なくとも二の構成国の要請により、追加の会合を招集することができる。ただし、その要請を構成国の過半数が支持することを条件とする。

- 6 事務局長は、科学諮問委員会の議長を務めるものとし、又は委員会の承認を条件として、その任務の遂行を委任することができる。

- 7 科学諮問委員会は、コンセンサスによりその報告書及び勧告を採択するよう努力する。あらゆる努力を払ったにもかかわらずコンセンサスを達成することができなかった場合には、報告書には、その旨を記載し、並びに多数意見及び少数意見を反映する。また、科学諮問委員会の委員の要請により、報告書の全部又は一部についての当該委員の意見を反映する。

第十二条 運営

- 1 委員会は、委員会が採択する手続規則に従い、及び同規則に定める基準を考慮して、事務局長を任命する。事務局長については、この条約の対象となる分野、特に運営、科学及び技術の側面について有能であり、かつ、このことが一般的に認められており、並びに委員会に対して責任を負う者とするものとし、また、委員会がその裁量により解任することができる者とする。事務局長の任期は、四年とするものとし、事務局長は、委員会が決定する回数において再任されることができる。

— — —

- (a) collect the information necessary for the work of the Committee and develop a data base, in accordance with the procedures established by the Commission;
- (b) provide such statistical analyses as the Committee deems necessary for carrying out its functions;
- (c) prepare the reports of the Committee;
- (d) distribute to the members of the Committee all pertinent information, particularly that set out in subparagraph (a) of paragraph 8 of this Article.

ARTICLE XI. SCIENTIFIC ADVISORY COMMITTEE

1. The Commission shall establish a Scientific Advisory Committee, which shall be composed of a representative designated by each member of the Commission, who shall have appropriate qualifications or relevant experience in the area of competence of the Committee, and who may be accompanied by such experts or advisers as that member may deem advisable.

2. The Commission may invite to participate in the work of the Committee organizations or persons with recognized scientific experience in matters related to the work of the Commission.

3. The functions of the Committee shall be those established in Annex 4 of this Convention.

4. The Committee shall meet at least once a year, preferably prior to a meeting of the Commission.

5. The Committee may convene additional meetings at the request of at least two (2) of the members of the Commission, provided that a majority of the members support the request.

6. The Director shall serve as Chairman of the Committee or may delegate the exercise of this function subject to the approval of the Commission.

7. The Committee shall strive to adopt its reports and recommendations by consensus. If every effort to achieve consensus has failed, the reports shall so indicate, and shall reflect the majority and minority views. At the request of any member of the Committee, the views of that member on all or any part of the reports shall also be reflected.

ARTICLE XII. ADMINISTRATION

1. The Commission shall appoint, in accordance with the adopted rules of procedure and taking into account any criteria established therein, a Director, whose competence in the field of this Convention is established and generally recognized, in particular in its scientific, technical and administrative aspects, and who shall be responsible to the Commission and may be removed by the Commission at its discretion. The term of the Director shall be of 4 years, and he may be reappointed as many times as the Commission decides.

2 事務局長の任務は、次のとおりとする。

- (a) 委員会の調査計画を作成すること。
- (b) 委員会の予算見積書を作成すること。
- (c) 委員会が承認する活動計画及び委員会の予算の実施のための資金の支出を許可し、並びにそのために用いる資金の経理を行うこと。
- (d) 委員会が採択する手続規則に従い、委員会の任務の遂行に必要な運営、科学、技術その他の分野に従事する職員を任命し、解任し、及び指揮すること。
- (e) 委員会の任務の効率的な遂行のために適当な場合には、(d)の規定に従い、科学的調査のための調整官を任命すること。当該調整官は、事務局長の監督の下で任務を遂行するものとし、事務局長は、当該調整官に対し事務局長が適当と認める任務及び責任を課する。
- (f) 委員会が任務を遂行するために必要な場合であって、適当なときは、他の機関又は個人との協力について取り決めること。
- (g) 事務局長が協力について取り決めた機関又は個人の活動と、委員会の活動を協調させること。
- (h) 委員会のために、運営、科学その他の分野に関する報告案を作成すること。
- (i) 委員会の構成国と協議し、かつ、委員会の構成国の提案を考慮して、委員会及びその補助機関の会合の議題案を作成し、及び当該会合を招集し、並びに当該会合のために運営上及び技術上の支援を行うこと。
- (j) 委員会が採択した保存管理措置であって効力を有するものの公表及び普及並びに、実行可能な限り、委員会の構成国がとる他の関係する保存管理措置であって条約水域において効力を有するものについての記録の整備及び普及を確保すること。
- (k) 記録（特に、附属書一に基づいて委員会に提供される情報であって、条約水域において漁獲を行う船舶に関するものに基づく記録）を整備すること並びにそのような記録に含まれる情報を委員会の構成国のすべてに定期的に送付し、及び要請に応じて構成国に個別に送付することを確保すること。
- (l) 委員会の法律上の代表として行動すること。
- (m) 委員会の効率的かつ効果的な運営を確保するために必要なその他の任務及び委員会が課するその他の任務を遂行すること。

2. The functions of the Director shall be:

- (a) preparing research plans and programs for the Commission;
- (b) preparing budget estimates for the Commission;
- (c) authorizing the disbursement of funds for the implementation of the approved program of work and budget by the Commission and accounting for the funds thus employed;
- (d) appointing, removing and directing the administrative, scientific, technical and other staff, required for the functions of the Commission, in accordance with the rules of procedure adopted by the Commission;
- (e) where appropriate for the efficient functioning of the Commission, appointing a Coordinator of Scientific Research, in accordance with subparagraph (d) of paragraph 2 of this Article, who shall operate under the supervision of the Director, who shall assign to the Coordinator of Scientific Research such functions and responsibilities as the Director determines appropriate;
- (f) arranging for cooperation with other organizations or individuals, as appropriate, when needed for the performance of the functions of the Commission;
- (g) coordinating the work of the Commission with that of organizations and individuals whose cooperation the Director has arranged;
- (h) drafting administrative, scientific and other reports for the Commission;
- (i) preparing draft agendas for and convening the meetings of the Commission and its subsidiary bodies, in consultation with the members of the Commission and taking into account their proposals, and providing administrative and technical support for such meetings;
- (j) ensuring the publication and dissemination of the conservation and management measures which have been adopted by the Commission and are in force and, as far as practicable, the maintenance and dissemination of records of other applicable conservation and management measures adopted by the members of the Commission in force in the Convention Area;
- (k) ensuring the maintenance of a record, based, *inter alia*, on the information provided to the Commission pursuant to Annex 1 of this Convention, of vessels fishing in the Convention Area, as well as the periodic circulation of the information contained in such record to all members of the Commission, and, on request, to any member individually;
- (l) acting as the legal representative of the Commission;
- (m) performing such other functions as are necessary to ensure the efficient and effective operation of the Commission and others that may be assigned to him by the Commission.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

111

3 委員会の事務局長及び職員は、任務の遂行に当たり、自己の地位又はこの条約の目的及び規定と両立しないように行動してはならず、また、違反の調査並びにこの条約の対象となる魚類資源の調査、探査、開発、加工及び販売等の活動に資金上の利益を有してはならない。同様に、委員会の事務局長及び職員は、委員会に雇用されている間及びその後、雇用期間中に取得した秘密の情報又は入手する機会があった秘密の情報を、秘密のものとして保持する。

第十三条 科学の分野に従事する職員

科学の分野に従事する職員は、事務局長並びに、前条2(d)及び(e)の規定に従って科学的調査のための調査官が任命されている場合には、当該調査官の監督の下で任務を遂行するものとし、まぐろ類を優先させて、次の任務を有する。

- (a) 科学的調査の目的のために採択される活動計画に従い、委員会が承認する科学的調査の計画その他の調査の活動を実施すること。
- (b) 科学諮問委員会と協議の上、委員会に対し、保存管理措置の作成その他の関連事項を支援するため、科学的な助言及び勧告を行うこと。当該助言及び勧告は、事務局長を通じて行うものとするが、これらを委員会に対し適時に行うための事務局長の能力が明白な時間的な制約により制限される場合は、この限りでない。
- (c) 科学諮問委員会に対し、附属書四に掲げる任務を遂行するために必要な情報を提供すること。
- (d) 委員会に対し、第七条1(a)の規定に基づく委員会の任務を支援するため、事務局長を通じて科学的調査のための勧告を行うこと。
- (e) この条約の対象となる魚類資源の資源量の現在及び過去における状態並びに傾向に関する情報を収集し、及び分析すること。
- (f) 委員会に対し、この条約の対象となる魚類資源の漁業に関するデータの収集、検証並びに適時の交換及び報告のための基準についての提案を事務局長を通じて行うこと。
- (g) この条約の対象となる魚類資源の漁獲量及び条約水域における船舶の操業に関する統計的データ及びすべての種類の報告並びに当該魚類資源の漁業に関する他の関連する情報（適当な場合には、社会的及び経済的な側面を含む。）を収集すること。
- (h) この条約の対象となる魚類資源を維持し、及び増加させるための方法及び手続に関する情報を研究し、及び評価すること。

3. In fulfilling their functions, the Director and the staff of the Commission shall not act in any manner that could be incompatible with their status or with the objective and provisions of this Convention, nor shall they have any financial interests in activities such as investigation and research, exploration, exploitation, processing and marketing of the fish stocks covered by this Convention. Likewise, they shall also maintain as confidential, while they are employed by the Commission and thereafter, any confidential information they obtained or to which they had access during their employment.

ARTICLE XIII. SCIENTIFIC STAFF

The Scientific Staff shall operate under the supervision of the Director, and of the Coordinator of Scientific Research if appointed in accordance with Article XII, subparagraphs (d) and (e) of paragraph 2 of this Convention, and shall have the following functions, giving priority to tunas and tuna-like species:

- (a) conduct the scientific research projects and other research activities approved by the Commission in accordance with the plans of work adopted for this purpose;
- (b) provide the Commission, through the Director, with scientific advice and recommendations in support of the formulation of conservation and management measures and other relevant matters, following consultations with the Scientific Advisory Committee, except in circumstances where evident time constraints would limit the ability of the Director to provide the Commission with such advice or recommendations on a timely basis;
- (c) provide the Scientific Advisory Committee with the information necessary to carry out the functions specified in Annex 4 of this Convention;
- (d) provide the Commission, through the Director, with recommendations for scientific research in support of the Commission's functions in accordance with Article VII, subparagraph (a) of paragraph 1, of this Convention;
- (e) collect and analyze information relating to current and past conditions and trends of the populations of the fish stocks covered by this Convention;
- (f) provide the Commission, through the Director, with proposed standards for collection, verification, and timely exchange and reporting of data concerning the fisheries for fish stocks covered by this Convention;
- (g) collect statistical data and all kinds of reports concerning catches of fish stocks covered by this Convention and the operations of vessels in the Convention Area, and any other relevant information concerning fisheries for such stocks, including, as appropriate, social and economic aspects;
- (h) study and appraise information concerning methods and procedures for maintaining and increasing the fish stocks covered by this Convention;

予 算

- (i) 第二十二条の規定に従って秘密を確保しつつ、科学の分野に従事する職員による調査の結果についての報告、この条約の範囲内の他の報告及びこの条約の対象となる魚類資源の漁業に関する科学的データ、統計的データその他のデータを公表し、及びその他の方法によって普及させること。
- (j) その他の課される任務及び職務を遂行すること。

第十四条 予算

- 1 委員会は、第九条3の規定に基づき、各年において翌年の予算を採択する。委員会は、予算の規模を決定するに当たり、費用対効果の原則に妥当な考慮を払う。
- 2 事務局長は、委員会による検討のため、次条1に規定する分担金及び同条3に規定する拠出金からの支出を明示した詳細な年次予算案を委員会に提出する。
- 3 委員会は、この条約及び国際いるか保存計画協定に基づいて行う活動のために別個の勘定を維持する。同協定に提供する役務及びこれに対応する費用の見積りは、委員会の予算に明示する。事務局長は、同協定の締約国会議に対し、その承認を得るため、当該役務を提供する年に先立って、同協定に基づいて遂行する職務に対応する役務及びその費用の見積りを提供する。
- 4 委員会の勘定は、毎年独立の会計検査を受ける。

第十五条 分担金

- 1 委員会の構成国のそれぞれによる予算に対する分担金の額は、第九条3の規定に従って、委員会が採択し、及び必要に応じて修正する算定方式に基づいて決定される。委員会が採択する算定方式は、すべての構成国にとって透明性があり、かつ、衡平であるものとし、委員会の財政規則に定める。
- 2 1の規定に基づいて合意される分担金は、委員会の運営を可能とし、前条1の規定に基づいて採択する年次予算を適時に賄うものとする。
- 3 委員会は、この条約の対象となる魚類資源及び、適当な場合には、関連し、又は依存する種に関する調査、これらの魚類資源及び種の保存並びに海洋環境の保全のための任意の拠出金を受領するための基金を設立する。
- 4 第九条の規定にかかわらず、委員会の構成国のいずれかがその時までの二十四箇月間に支払うべきであった分担金の総額に等しいか又はこれを超える額の支払を延滞している場合には、当該委員会の構成国のいずれかは、委員会が別段の決定を行う場合を除くほか、この条の規定に基づく自国の義務を履行するまで委員会の意思決定に参加する権利を有しない。
- 5 委員会の構成国は、それぞれ、委員会及びその補助機関の会合への出席に係る自国の経費を負担する。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

- (i) publish or otherwise disseminate reports on its findings and such other reports as fall within the scope of this Convention as well as scientific, statistical and other data relating to the fisheries for the fish stocks covered by this Convention, ensuring confidentiality in conformity with the provisions of Article XXII of this Convention;
- (j) perform such other functions and tasks as may be assigned to it.

ARTICLE XIV. BUDGET

1. The Commission shall adopt each year its budget for the following year, in accordance with Article IX, paragraph 3 of this Convention. In determining the size of the budget, the Commission shall give due consideration to the principle of cost effectiveness.
2. The Director shall submit to the Commission for consideration a detailed draft annual budget that shall identify the disbursements to be made from contributions referred to in Article XV, paragraph 1, and those referred to in Article XV, paragraph 3, of this Convention.
3. The Commission shall maintain separate accounts for the activities carried out under this Convention and under the AIDCP. The services to be provided to the AIDCP and the corresponding estimated costs shall be specified in the Commission's budget. The Director shall provide to the Meeting of the Parties to the AIDCP for its approval, and prior to the year in which the services are to be provided, estimates of services and their costs corresponding to the tasks to be carried out pursuant to that Agreement.
4. The accounts of the Commission shall be subjected to an annual independent financial audit.

ARTICLE XV. CONTRIBUTIONS

1. The amount of the contribution of each member of the Commission to the budget shall be determined in accordance with the scheme which the Commission shall adopt, and amend, as required, in accordance with Article IX, paragraph 3, of this Convention. The scheme adopted by the Commission shall be transparent and equitable for all members and shall be set out in the financial regulations of the Commission.
2. The contributions agreed pursuant to the provisions of paragraph 1 of this Article shall enable the operation of the Commission and cover in a timely manner the annual budget adopted in accordance with Article XIV, paragraph 1, of this Convention.
3. The Commission shall establish a fund to receive voluntary contributions for research on and conservation of the fish stocks covered by this Convention and, as appropriate, associated or dependent species, and for the conservation of the marine environment.
4. Notwithstanding the provisions of Article IX of this Convention, unless the Commission decides otherwise, if a member of the Commission is in arrears in the payment of its contributions by an amount equal to or greater than the total of the contributions due from it for the preceding twenty-four (24) months, that member shall not have the right to participate in decision-making in the Commission until it has fulfilled its obligations pursuant to this Article.
5. Each member of the Commission shall meet its own expenses arising from attendance at meetings of the Commission and of its subsidiary bodies.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

透 明 性

第十六条 透明性

- 1 委員会は、この条約の実施に当たり、特に次のことを通じて、意思決定過程その他の活動において透明性を促進する。
 - (a) 秘密でない関連する情報を公に普及させること。
 - (b) 適当な場合には、非政府機関、水産業（特に漁船団）の代表並びに他の関心を有する団体及び個人との協議を円滑にし、これらが効果的に参加すること。
- 2 非締約国、関連する政府機関及び非政府機関（委員会に関連する事項について認められた経験を有する環境に関する機関及び条約水域において操業する委員会の構成国のまぐろに関する産業、特にまぐろ漁の漁船団を含む。）の代表は、附属書二に掲げる原則及び基準その他委員会が採択する原則及び基準に従い、オブザーバーその他の適当な資格で、委員会及びその補助機関の会合に参加する機会を与えられるものとする。そのような参加者は、委員会が採択する情報の入手に関する手続規則及び秘密に関する規則に従い、関連する情報を適時に入手する機会を有するものとする。

第四部 委員会の構成国の権利及び義務

第十七条 国の権利

この条約のいかなる規定も、国際法に基づいて国が行使する主権、主権的権利及び管轄権並びに海洋法の諸問題に関する立場又は意見を害し、又は損なうものと解することはできない。

第十八条 締約国による実施、遵守及び取締り

- 1 各締約国は、この条約及びこの条約に基づいて採択される保存管理措置の実施及び遵守を確保するために必要な措置（必要な法令の制定を含む。）をとる。
- 2 各締約国は、第二十二条の規定に従うことを条件として並びに委員会が作成し、及び採択する手続規則に従って、委員会が要求する場合であつて適当なときはいつでも、委員会に対し、この条約の目的を達成するために必要なすべての情報（統計的及び生物学的な情報並びに条約水域における漁獲のための活動に関する情報を含む。）及びこの条約に基づいて採択される措置の実施のためにとる措置に関する情報を提供し、供する。
- 3 各締約国は、第十条の規定に基づいて設置する検討委員会に対し、事務局長を通じて、次の事項を速やかに通報する。
 - (a) 委員会が採択する保存管理措置の遵守について適用する法律上及び行政上の規定（違反及び制裁に関する規定を含む。）

ARTICLE XVI. TRANSPARENCY

1. The Commission shall promote transparency in the implementation of this Convention in its decision-making processes and other activities, *inter alia*, through:
 - (a) the public dissemination of pertinent non-confidential information; and
 - (b) as appropriate, facilitating consultations with, and the effective participation of, non-governmental organizations, representatives of the fishing industry, particularly the fishing fleet, and other interested bodies and individuals.
2. Representatives of non-Parties, relevant intergovernmental organizations, and non-governmental organizations, including environmental organizations with recognized experience in matters pertaining to the Commission and the tuna industry of any of the members of the Commission operating in the Convention Area, particularly the tuna fishing fleet, shall be afforded the opportunity to take part in the meetings of the Commission and of its subsidiary organs, as observers or otherwise, as appropriate, in accordance with the principles and criteria established in Annex 2 of this Convention as well as others that the Commission may adopt. Such participants shall have timely access to relevant information, subject to the rules of procedure and of confidentiality on access to such information that the Commission may adopt.

PART IV

RIGHTS AND OBLIGATIONS OF MEMBERS OF THE COMMISSION

ARTICLE XVII. RIGHTS OF STATES

No provision of this Convention may be interpreted in such a way as to prejudice or undermine the sovereignty, sovereign rights, or jurisdiction exercised by any State in accordance with international law, as well as its position or views with regard to matters relating to the law of the sea.

ARTICLE XVIII. IMPLEMENTATION, COMPLIANCE AND ENFORCEMENT BY PARTIES

1. Each Party shall take the measures necessary to ensure the implementation of and compliance with this Convention and any conservation and management measures adopted pursuant thereto, including the adoption of the necessary laws and regulations.
2. Each Party shall provide to the Commission all the information that may be required for the fulfillment of the objective of this Convention, including statistical and biological information and information concerning its fishing activities in the Convention Area, and shall provide to the Commission information regarding actions taken to implement the measures adopted in accordance with this Convention, whenever required by the Commission and as appropriate, subject to the provisions of Article XXII of this Convention and in accordance with the rules of procedure to be developed and adopted by the Commission.
3. Each Party shall promptly, through the Director, inform the Committee for the Review of Implementation of Measures Adopted by the Commission established pursuant to the provisions of Article X of this Convention of:
 - (a) legal and administrative provisions, including those regarding infractions and sanctions, applicable to compliance with conservation and management measures adopted by the Commission;

- (b) 委員会が採択する保存管理措置の遵守を確保するためにとる措置（適当な場合には、個々の事案の分析及びその事案について行う最終的な決定を含む。）
- 4 各締約国は、次のことを行う。
- (a) 委員会のオブザーバー又は自国の計画の下でのオブザーバーが乗船の上記録した関連する情報を、秘密に関する適用可能な規則に従うことを条件として、利用し、及び開示することを許可すること。
- (b) 検討委員会の任務を遂行するために必要な情報について、委員会がその採択する手続規則に従って収集し、及び分析することを、船舶の所有者又は船長が認めることを確保すること。
- (c) 委員会に対し、まぐろの漁獲を行うための船舶の活動に関する報告書及び検討委員会の活動のために必要な他の情報を六箇月ごとに提供すること。
- 5 各締約国は、自国の管轄の下にある水域において操業する船舶がこの条約及びこの条約に基づいて採択される措置を遵守することを確保するための措置をとる。
- 6 各締約国は、他の国の旗を掲げる船舶が条約水域について採択される保存管理措置の実効性を損なう活動に従事したと信ずるに足りる合理的な理由がある場合には、当該船舶の旗国の注意を喚起するものとし、また、適当と認めるときは、委員会の注意を喚起することができる。そのような締約国は、当該旗国に対して十分な証拠を提供するものとし、また、委員会に対してその証拠の要約を提供することができる。委員会は、申し立てられた内容及び当該旗国の検討のために提供されたその証拠について当該旗国が合理的な期間内に意見を述べ、又は異議を申し立てる機会を有するまでの間は、関連する情報を配布してはならない。
- 7 各締約国は、自国の管轄の下にある船舶がこの条約に基づいて採択される措置に反する活動を行ったことに関連する情報が提供される場合には、委員会又は他の締約国の要請により、十分な調査を行い、及び適当なときは国内法令に従って手続をとり、並びに調査の結果及びとる措置をできる限り速やかに委員会及び該当するときは他の締約国に通報する。
- 8 各締約国は、自国の国内法に従い、及び国際法に適合する方法で、この条約及びこの条約に基づいて採択される措置の遵守を確保する上で効果的であり、かつ、不法な活動を行った者から当該活動により生ずる利益を取り上げるほど重い制裁（適当な場合には、漁獲の許可の拒否、停止又は取消しを含む。）を適用する。

- (b) actions taken to ensure compliance with conservation and management measures adopted by the Commission, including, if appropriate, an analysis of individual cases and the final decision taken.
4. Each Party shall:
- (a) authorize the use and release, subject to any applicable rules of confidentiality, of pertinent information recorded by on-board observers of the Commission or a national program;
- (b) ensure that vessel owners and/or captains allow the Commission, in accordance with the rules of procedure adopted by the Commission in this respect, to collect and analyze information necessary for carrying out the functions of the Committee for the Review of Implementation of Measures Adopted by the Commission;
- (c) provide to the Commission every six months a report on the activities of its tuna-fishing vessels and any other information necessary for the work of the Committee for the Review of Implementation of Measures Adopted by the Commission.
5. Each Party shall take measures to ensure that vessels operating in waters under its national jurisdiction comply with this Convention and the measures adopted pursuant thereto.
6. Each Party, where it has reasonable grounds to believe that a vessel flying the flag of another State has engaged in any activity that undermines the effectiveness of conservation and management measures adopted for the Convention Area, shall draw this to the attention of the Flag State concerned and may, as appropriate, draw the matter to the attention of the Commission. The Party in question shall provide the flag State with full supporting evidence and may provide the Commission with a summary of such evidence. The Commission shall not circulate such information until such time as the flag State has had an opportunity to comment, within a reasonable time, on the allegation and evidence submitted for its consideration, or to object, as the case may be.
7. Each Party, at the request of the Commission or of any other Party, when provided with relevant information that a vessel under its jurisdiction has carried out activities which contravene the measures adopted pursuant to this Convention, shall carry out a thorough investigation, and if appropriate proceed in accordance with its national legislation and inform, as soon as possible, the Commission and, if applicable, the other Party, of the results of its investigations and the actions taken.
8. Each Party shall apply, in accordance with its national laws and in a manner consistent with international law, sanctions of sufficient gravity as to be effective in securing compliance with the provisions of this Convention and of measures adopted pursuant thereto and to deprive offenders of the benefits accruing from their illegal activities, including, as appropriate, refusal, suspension or withdrawal of the authorization to fish.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

二一八

9 自国の海岸が条約水域に接する締約国、自国の船舶がこの条約の対象となる魚類資源の漁獲を行う締約国又は自国の領域内において漁獲物が陸揚げされ、及び加工される締約国は、この条約の遵守の確保及び委員会が採択する保存管理措置の適用の確保のために協力する。そのような協力は、適当な場合には、協力のための措置及び制度の採択を通じて行われる。

10 条約水域において漁獲を行う船舶が委員会の採択する保存管理措置の実効性を損なう活動その他当該保存管理措置に違反する活動に従事したと委員会が決定する場合には、締約国は、委員会が勧告を採択した後、この条約及び国際法に従い、当該船舶が当該活動を継続しないことを確保するための適切な措置がその旗国によってとられるまでの間、当該船舶が当該活動を行うことを抑止するための措置をとることができらる。

第十九条 漁業主体による実施、遵守及び取締り

前条の規定は、委員会の構成国である漁業主体について準用する。

第二十条 旗国の義務

1 各締約国は、自国の旗を掲げる船舶がこの条約及びこの条約に基づいて採択される保存管理措置を遵守すること並びに当該船舶が当該保存管理措置の実効性を損なう活動に従事しないことを確保するために国際法に従って必要な措置をとる。

2 締約国は、自国の旗を掲げる権利を有する船舶のいずれに対しても、自国の適当な一又は二以上の当局が許可を与えていない限り、当該船舶がこの条約の対象となる魚類資源の漁獲に使用されることを認めない。締約国は、この条約に基づく自国の旗を掲げる船舶に関する責任を効果的に果たすことができる場合に限り、当該船舶を条約水域における漁獲のために使用することを許可する。

3 各締約国は、1及び2に規定する義務のほか、自国の旗を掲げる船舶が条約水域における他の国の主権又は管轄の下にある水域において、当該他の国の権限のある当局が発給する相応の免許、承認又は許可を得ることなしには漁獲を行わないことを確保するために必要な措置をとる。

第二十一条 漁業主体の義務

前条の規定は、委員会の構成国である漁業主体について準用する。

第五節 秘密性

漁業主体
による実
施、遵守
及び取締
り

旗国の義
務

漁業主体
の義務

秘密性

9. The Parties whose coasts border the Convention Area or whose vessels fish for fish stocks covered by this Convention or in whose territory the catch is landed and processed shall cooperate with a view to ensuring compliance with this Convention and with a view to ensuring the application of the conservation and management measures adopted by the Commission, including through the adoption of cooperative measures and schemes, as appropriate.

10. If the Commission determines that vessels fishing in the Convention Area have engaged in activities which undermine the effectiveness of or otherwise violate the conservation and management measures adopted by the Commission, the Parties may take action, following the recommendations adopted by the Commission and in accordance with this Convention and international law, to deter such vessels from such activities until such time as appropriate action is taken by the flag State to ensure that such vessels do not continue those activities.

ARTICLE XIX. IMPLEMENTATION, COMPLIANCE AND ENFORCEMENT BY FISHING ENTITIES

Article XVIII of this Convention applies, *mutatis mutandis*, to fishing entities that are members of the Commission.

ARTICLE XX. DUTIES OF FLAG STATES

1. Each Party shall, in accordance with international law, take such measures as may be necessary to ensure that vessels flying its flag comply with the provisions of this Convention and the conservation and management measures adopted pursuant thereto, and that such vessels do not engage in any activity which undermines the effectiveness of such measures.

2. No Party shall allow any vessel entitled to fly its flag to be used for fishing for fish stocks covered by this Convention unless it has been authorized to do so by the appropriate authority or authorities of that Party. A Party shall authorize the use of vessels flying its flag for fishing in the Convention Area only where it is able to exercise effectively its responsibilities in respect of such vessels under this Convention.

3. In addition to its obligations under paragraphs 1 and 2 of this Article, each Party shall take such measures as may be necessary to ensure that vessels flying its flag do not fish in areas under the sovereignty or national jurisdiction of any other State in the Convention Area without the corresponding license, permit or authorization issued by the competent authorities of that State.

ARTICLE XXI. DUTIES OF FISHING ENTITIES

Article XX of this Convention applies, *mutatis mutandis*, to fishing entities that are members of the Commission.

PART V

CONFIDENTIALITY

秘密性

第二十一条 秘密性

- 1 委員会は、この条約に基づいて情報入手する機会を与えられるすべての団体及び個人のための秘密性に関する規則を定める。
- 2 1の規定に従って採択される秘密性に関する規則にかかわらず、秘密の情報を入手する機会を有する者は、関係する権限のある当局の要請がある場合には、法律上又は行政上の手続に関連して当該情報を開示することができる。

第六部 協力

第二十三条 協力及び支援

- 1 委員会は、委員会の構成国である開発途上国がこの条約に基づく義務を履行すること、自国の管轄の下で漁業を発展させるための能力を高めること及び持続可能な方法で公海漁業に参加することを支援するために、技術支援、技術移転、訓練その他の形態の協力に関する措置を採択するよう努める。
- 2 委員会の構成国は、1の規定の効果的な実施に必要な協力、特に財政上及び技術上の協力並びに技術移転を円滑にし、及び促進する。

第二十四条 他の機関又は枠組みとの協力

- 1 委員会は、小地域的、地域的及び世界的な漁業管理のための機関又は枠組みと協力するものとし、適当な場合には、これらの機関又は枠組みとの合意により、この条約の目的の達成を促進し、入手することができる最良の科学的情報を取得し、及びこれらの機関又は枠組みの活動との重複を避けることを目標として、協議委員会等の関連する制度的な枠組みを設ける。
- 2 委員会は、関連する機関又は枠組みとの合意により、1の規定に基づいて設ける制度的な枠組みに関する運営に係る規則を採択する。
- 3 委員会は、条約水域が他の漁業管理のための機関の規制下にある水域と重複する場合には、この条約の目的の達成を確保するために、当該機関と協力する。このため、委員会は、協議その他の枠組みを通じて、とるべき関連する措置（例えば、委員会が採択する保存管理措置と当該機関により採択される保存管理措置との調和及び一貫性を確保すること又は、適当な場合には、委員会若しくは当該機関が、他方によって規制される種であつて重複する水域に生息するものについて措置をとることを避ける旨決定すること。）について当該機関と合意するよう努力する。
- 4 3の規定は、適当な場合には、委員会及び一又は二以上の他の機関又は枠組みの規制下にある水域を通過して回遊する魚類資源について適用する。

ARTICLE XXII. CONFIDENTIALITY

1. The Commission shall establish rules of confidentiality for all bodies and individuals given access to information pursuant to this Convention.

2. Notwithstanding any confidentiality rules which may be adopted in accordance with paragraph 1 of this Article, any persons with access to such confidential information may disclose such information in connection with legal or administrative proceedings, if requested by the competent authority concerned.

PART VI

COOPERATION

ARTICLE XXIII. COOPERATION AND ASSISTANCE

1. The Commission shall seek to adopt measures relating to technical assistance, technology transfer, training and other forms of cooperation, to assist developing countries that are members of the Commission to fulfill their obligations under this Convention, as well as to enhance their ability to develop fisheries under their respective national jurisdictions and to participate in high seas fisheries on a sustainable basis.
2. The members of the Commission shall facilitate and promote such cooperation, especially financial and technical, and the transfer of technology, as may be necessary for the effective implementation of paragraph 1 of this Article.

ARTICLE XXIV. COOPERATION WITH OTHER ORGANIZATIONS OR ARRANGEMENTS

1. The Commission shall cooperate with subregional, regional, and global fishery organizations and arrangements and, as appropriate, shall establish relevant institutional arrangements such as consultative committees, in agreement with such organizations or arrangements, with the goal of promoting the achievement of the objective of this Convention, obtaining the best available scientific information, and avoiding duplication with respect to their work.

2. The Commission, in agreement with the relevant organizations or arrangements, shall adopt the rules of operation for the institutional arrangements established in accordance with paragraph 1 of this Article.

3. Where the Convention Area overlaps with an area under regulation by another fisheries management organization, the Commission shall cooperate with such other organization in order to ensure that the objective of this Convention is reached. To this end, through consultations or other arrangements, the Commission shall strive to agree with the other organization on the relevant measures to be taken, such as ensuring the harmonization and compatibility of the conservation and management measures adopted by the Commission and the other organization, or deciding that the Commission or the other organization, as appropriate, avoid taking measures in respect of species in that area which are regulated by the other.

4. The provisions of paragraph 3 of this Article shall be applied, as appropriate, to the case of fish stocks that migrate through areas under the purview of the Commission and of another organization or organizations or arrangements.

他の機関又は枠組みとの協力

協力及び支援

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

第七部 紛争の解決

第二十五条 紛争の解決

紛争の解決

- 1 委員会の構成国は、紛争を防止するために協力する。構成国は、この条約の解釈又は適用に関する紛争について、できる限り速やかにすべての者が満足すべき解決を図るために、一又は二以上の構成国と協議することができる。
- 2 紛争が1に規定する協議によって合理的な期間内に解決しない場合には、当該紛争の当事者である構成国は、国際法に従い自国が合意することができる平和的手段を通じて当該紛争を解決するため、できる限り速やかに当事者間で協議を行う。
- 3 委員会の構成国の二以上がそれらの構成国間に技術的な性質を有する紛争が存在することに同意する場合であつて、当該構成国間で当該紛争を解決することができないときは、当該構成国は、相互の合意により、委員会によってこの目的のために採択される手続に従い、委員会の枠組みの中で構成される拘束力を有しない特別の専門家委員会に当該紛争を付託することができる。当該専門家委員会は、当該構成国と協議するものとし、紛争解決のための拘束力を有する手続によることなく、当該紛争を速やかに解決するよう努める。

第八部 委員会の非構成国

第二十六条 委員会の非構成国

- 1 委員会及びその構成国は、次条に規定するすべての国及び地域的な経済統合のための機関並びに、適当な場合には、第二十八条に規定する漁業主体であつて、委員会の構成国でないものに対し、構成国となるよう又はこの条約に適合する法令を制定するよう奨励する。
- 2 委員会の構成国は、直接に又は委員会を通じて、この条約の実効性を損なう委員会の非構成国の船舶の活動に関し、構成国間で情報を交換する。
- 3 委員会及びその構成国は、この条約及び国際法に適合して、委員会の非構成国の船舶がこの条約の実効性を損なう活動を行うことを共同して抑止するために協力する。このため、構成国は、特に、委員会の非構成国の船舶が当該活動を行っていることについて当該非構成国の注意を喚起する。

第九部 最終規定

第二十七条 署名

署名
最終規定

PART VII

SETTLEMENT OF DISPUTES

ARTICLE XXV. SETTLEMENT OF DISPUTES

1. The members of the Commission shall cooperate in order to prevent disputes. Any member may consult with one or more members about any dispute related to the interpretation or application of the provisions of this Convention to reach a solution satisfactory to all as quickly as possible.
2. If a dispute is not settled through such consultation within a reasonable period, the members in question shall consult among themselves as soon as possible in order to settle the dispute through any peaceful means they may agree upon, in accordance with international law.
3. In cases when two or more members of the Commission agree that they have a dispute of a technical nature, and they are unable to resolve the dispute among themselves, they may refer the dispute, by mutual consent, to a non-binding *ad hoc* expert panel constituted within the framework of the Commission in accordance with the procedures adopted for this purpose by the Commission. The panel shall confer with the members concerned and shall endeavor to resolve the dispute expeditiously without recourse to binding procedures for the settlement of disputes.

PART VIII

NON-MEMBERS

ARTICLE XXVI. NON-MEMBERS

1. The Commission and its members shall encourage all States and regional economic integration organizations referred to in Article XXVII of this Convention and, as appropriate, fishing entities referred to in Article XXVIII of this Convention that are not members of the Commission to become members or to adopt laws and regulations consistent with this Convention.
2. The members of the Commission shall exchange information among themselves, either directly or through the Commission, with respect to activities of vessels of non-members that undermine the effectiveness of this Convention.
3. The Commission and its members shall cooperate, consistent with this Convention and international law, to jointly deter vessels of non-members from carrying out activities that undermine the effectiveness of this Convention. To this end, the members shall, *inter alia*, call to the attention of non-members such activities by their vessels.

PART IX

FINAL PROVISIONS

ARTICLE XXVII. SIGNATURE

漁業主体

- 1 この条約は、二千三年十一月十四日から二千四年十二月三十一日まで、ワシントンにおいて、次のものによる署名のために開放しておく。
 - (a) 千九百四十九年の条約の締約国
 - (b) 千九百四十九年の条約の締約国でない国であつて、条約水域に海岸線が接するもの
 - (c) 千九百四十九年の条約の締約国でない国及び地域的な経済統合のための機関であつて、自国の船舶がこの条約の採択に先立つ四年間のいずれかの時期においてこの条約の対象となる魚類資源の漁獲を行つていたもので、かつ、この条約の交渉に参加したもの
 - (d) 千九百四十九年の条約の締約国でない他の国であつて、千九百四十九年の条約の締約国と協議した後、自国の船舶がこの条約の採択に先立つ四年間のいずれかの時期においてこの条約の対象となる魚類資源の漁獲を行つていたもの
 - 2 1に規定する地域的な経済統合のための機関に関し、当該機関の構成国は、当該機関を設立する条約の適用地域外にある領域を代表するものでない限り、この条約に署名することはできない。また、当該機関の構成国の参加は、当該領域の利益についてのみ代表することに制限されることを条件とする。
- 第二十八条 漁業主体
- 1 この条約の採択に先立つ四年間のいずれかの時期において、自己の船舶がこの条約の対象となる魚類資源の漁獲を行つていた漁業主体は、この条約及びこの条約に基づいて採択される保存管理措置を遵守することについての確たる約束を次のことにより表明することができる。
 - (a) 前条1に規定する期間において、千九百四十九年の条約に基づく委員会（以下「旧委員会」という。）が採択する決議に従つて起草される文書に署名すること。
 - (b) 前条1に規定する期間において又はその後、旧委員会が採択する決議に従つて寄託者に対し書面による通告を送付すること。寄託者は、速やかに当該通告の写しをすべての署名国及び締約国に送付する。
 - 2 1の規定に基づいて表明される約束は、第三十一条1に規定する日又はこの条の1に規定する書面による通告の日いずれか遅い日に効力を生ずる。
 - 3 1に規定する漁業主体は、1に規定する決議に従つて書面による通告を寄託者に送付することにより、第三十四条又は第三十五条に基づいて改正されるこの条約を遵守することについての確たる約束を表明することができる。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

1. This Convention shall be open for signature at Washington from November 14, 2003, until December 31, 2004, by:
 - (a) the Parties to the 1949 Convention;
 - (b) States not Party to the 1949 Convention with a coastline bordering the Convention Area; and
 - (c) States and regional economic integration organizations which are not Parties to the 1949 Convention and whose vessels have fished for fish stocks covered by this Convention at any time during the four years preceding the adoption of this Convention and that participated in the negotiation of this Convention; and
 - (d) other States which are not Parties to the 1949 Convention and whose vessels have fished for fish stocks covered by this Convention at any time during the four years preceding the adoption of this Convention, following consultations with the Parties to the 1949 Convention.
 2. In relation to the regional economic integration organizations referred to in paragraph 1 of this Article, no member State of such organizations may sign this Convention unless it represents a territory which lies outside the territorial scope of the treaty establishing the organization and provided that such member State's participation be limited to representing only the interests of that territory.
- ARTICLE XXVIII. FISHING ENTITIES
1. Any fishing entity whose vessels have fished for fish stocks covered by this Convention at any time during the four years preceding the adoption of this Convention may express its firm commitment to abide by the terms of this Convention and comply with any conservation and management measures adopted pursuant thereto, by:
 - (a) signing, during the period referred to in Article XXVII, paragraph 1 of this Convention, an instrument drafted to this effect in accordance with a resolution to be adopted by the Commission under the 1949 Convention; and/or
 - (b) during or after the above-mentioned period, providing a written communication to the Depositary in accordance with a resolution to be adopted by the Commission under the 1949 Convention. The Depositary shall promptly provide a copy of this communication to all signatories and Parties.
 2. The commitment expressed pursuant to paragraph 1 of this Article shall be effective from the date referred to in Article XXXI, paragraph 1, of this Convention, or on the date of the written communication referred to in paragraph 1 of this Article, whichever is later.
 3. Any fishing entity referred to above may express its firm commitment to abide by the terms of this Convention as it may be amended pursuant to Article XXXIV or Article XXXV of this Convention by providing a written communication to this effect to the Depositary in accordance with the resolution referred to in paragraph 1 of this Article.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

4 3の規定に基づいて表明される約束は、第三十四条3及び第三十五条4に規定する日又はこの条の3に規定する書面による通告の日のいずれか遅い日に効力を生ずる。

第二十九条 批准、受諾又は承認

この条約は、署名国により、自国の国内法及び手続に従って、批准され、受諾され、又は承認されなければならない。

第三十条 加入

この条約は、次に掲げる国及び地域的な経済統合のための機関による加入のために開放しておく。

- (a) 第二十七条に規定する要件を満たすもの
- (b) 締約国と協議した後、自国の船舶がこの条約の対象となる魚類資源の漁獲を行うもの
- (c) 締約国による決定に基づいて加入を招請されるもの

第三十一条 効力発生

1 この条約は、署名のために開放された日に千九百四十九年の条約の締約国であった国の七番目の批准書、受諾書、承認書又は加入書が寄託者に寄託された後十五箇月で効力を生ずる。

2 この条約は、その効力発生の日の後、第二十七条又は前条の要件を満たす国又は地域的な経済統合のための機関について、その批准書、受諾書、承認書又は加入書の寄託の後三十日目の日に効力を生ずる。

3 この条約は、この条約が効力を生じたときは、この条約及び千九百四十九年の条約の双方の締約国の間において、千九百四十九年の条約に優先する。

4 この条約が効力を生じたときは、旧委員会が採択した保存管理措置その他取決めは、効力を失う時、委員会の決定により終了する時又はこの条約に基づいて採択される他の措置若しくは取決めにより代替される時まで効力を有する。

5 この条約が効力を生じたときは、千九百四十九年の条約の締約国であつて、この条約に拘束される「と」に同意していないものは、引き続き委員会の構成国であるとみなす。ただし、当該締約国が、委員会の構成国とならないことを選択し、その旨をこの条約が効力を生ずる前に寄託者に対し書面により通告する場合は、この限りでない。

— — — — —

4. The commitment expressed pursuant to paragraph 3 of this Article shall be effective from the dates referred to in Article XXXIV, paragraph 3, and Article XXXV, paragraph 4, of this Convention, or on the date of the written communication referred to in paragraph 3 of this Article, whichever is later.

ARTICLE XXIX. RATIFICATION, ACCEPTANCE OR APPROVAL

This Convention is subject to ratification, acceptance or approval by the signatories in accordance with their domestic laws and procedures.

ARTICLE XXX. ACCESSION

This Convention shall remain open to accession by any State or regional economic integration organization:

- (a) that meets the requirements of Article XXVII of this Convention; or
- (b) whose vessels fish for fish stocks covered by this Convention, following consultations with the Parties; or
- (c) that is otherwise invited to accede on the basis of a decision by the Parties.

ARTICLE XXXI. ENTRY INTO FORCE

1. This Convention shall enter into force fifteen (15) months after the deposit with the Depositary of the seventh instrument of ratification, acceptance, approval, or accession of the Parties to the 1949 Convention that were Parties to that Convention on the date this Convention was opened for signature.

2. After the date of entry into force of this Convention, with respect to each State or regional economic integration organization that meets the requirements of Article XXVII or Article XXX, this Convention shall enter into force for said State or regional economic integration organization on the thirtieth (30th) day following the deposit of its instrument of ratification, acceptance, approval, or accession.

3. Upon entry into force of this Convention, this Convention shall prevail, as between Parties to this Convention and the 1949 Convention, over the 1949 Convention.

4. Upon the entry into force of this Convention, conservation and management measures and other arrangements adopted by the Commission under the 1949 Convention shall remain in force until such time as they expire, are terminated by a decision of the Commission, or are replaced by other measures or arrangements adopted pursuant to this Convention.

5. Upon entry into force of this Convention, a Party to the 1949 Convention that has not yet consented to be bound by this Convention shall be deemed to remain a member of the Commission unless such Party elects not to remain a member of the Commission by so notifying the Depositary in writing prior to the entry into force of this Convention.

暫定的適用

6 この条約が千九百四十九年の条約のすべての締約国について効力を生じたときは、千九百四十九年の条約は、条約法に関するウィーン条約第五十九条の規定に反映されている国際法の関連規則に従って、終了したものとみなす。

第三十二条 暫定的適用

1 第二十七条又は第三十条に規定する要件を満たす国又は地域的な経済統合のための機関は、その法令に従い、寄託者に対して書面による通告を行うことにより、この条約を暫定的に適用することができる。その暫定的適用は、この条約の効力発生の日又は寄託者が当該通告を受領する日のいずれか遅い日に開始する。

2 1に規定する国又は地域的な経済統合のための機関によるこの条約の暫定的適用は、当該国若しくは当該地域的な経済統合のための機関がこの条約の暫定的適用を終了させる意思を寄託者に通告する時に、終了する。

第三十三条 留保

この条約については、いかなる留保も付することができない。

第三十四条 改正

1 委員会の構成国は、委員会の会合の少なくとも六十日前に改正案を事務局長に送付することにより、この条約の改正を提案することができる。事務局長は、当該改正案の写しを他のすべての構成国に速やかに送付する。

2 この条約の改正は、第九条2の規定に従って採択する。

3 この条約の改正は、当該改正が採択された時のこの条約のすべての締約国が当該改正の批准書、受諾書又は承認書を寄託者に寄託した後九十日で効力を生ずる。

4 この条約又はその附属書の改正が効力を生じた後にこの条約の締約国となる国又は地域的な経済統合のための機関は、改正された条約の締約国とみなす。

第三十五条 附属書

1 この条約の附属書は、この条約の不可分の一部を成すものとし、「この条約」というときは、別段の明示の定めがない限り、附属書を含めていうものとする。

2 委員会の構成国は、委員会の会合の少なくとも六十日前に改正案を事務局長に送付することにより、この条約の附属書の改正を提案することができる。事務局長は、当該改正案の写しを他のすべての構成国に速やかに送付する。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

6 Upon entry into force of this Convention for all Parties to the 1949 Convention, the 1949 Convention shall be considered as terminated in accordance with the relevant rules of international law as reflected in Article 59 of the Vienna Convention on the Law of Treaties.

ARTICLE XXXII. PROVISIONAL APPLICATION

1. In accordance with its laws and regulations, a State or regional economic integration organization that meets the requirements of Article XXVII or Article XXX of this Convention may apply this Convention provisionally by so notifying the Depositary in writing. Such provisional application shall commence on the later of the date of entry into force of this Convention and the date of receipt of such notification by the Depositary.

2. Provisional application of this Convention by a State or regional economic integration organization referred to in paragraph 1 of this Article shall terminate upon entry into force of this Convention for that State or regional economic integration organization, or upon notification to the Depositary by that State or regional economic integration organization of its intention to terminate its provisional application of this Convention.

ARTICLE XXXIII. RESERVATIONS

No reservations may be made to this Convention.

ARTICLE XXXIV. AMENDMENTS

1. Any member of the Commission may propose an amendment to the Convention by providing to the Director the text of a proposed amendment at least sixty (60) days in advance of a meeting of the Commission. The Director shall provide a copy of this text to all other members promptly.

2. Amendments to the Convention shall be adopted in accordance with Article IX, paragraph 2, of this Convention.

3. Amendments to this Convention shall enter into force ninety (90) days after all Parties to the Convention at the time the amendments were approved have deposited their instruments of ratification, acceptance, or approval of such amendments with the Depositary.

4. States or regional economic integration organizations that become Parties to this Convention after the entry into force of amendments to the Convention or its annexes shall be considered to be Party to the Convention as amended.

ARTICLE XXXV. ANNEXES

1. The Annexes to this Convention form an integral part thereof and, unless expressly provided otherwise, a reference to this Convention includes a reference to the Annexes thereto.

2. Any member of the Commission may propose an amendment to an Annex to the Convention by providing to the Director the text of a proposed amendment at least sixty (60) days in advance of a meeting of the Commission. The Director shall provide a copy of this text to all other members promptly.

留保 改正

附属書

脱退

- 3 附属書の改正は、第九条2の規定に従って採択する。
- 4 別段の合意がない限り、附属書の改正は、3の規定に基づく採択の後九十日で委員会の構成国のすべてについて効力を生ずる。

第三十六条 脱退

- 1 締約国は、自国についてこの条約が効力を生じた日から十二箇月を経過した後いつでも、寄託者に対して書面による脱退の通告を行うことにより、この条約から脱退することができる。寄託者は、当該締約国の脱退を当該脱退の通告の受領の後三十日以内に他の締約国に通報する。脱退は、寄託者による脱退の通告の受領の後六箇月で効力を生ずる。

- 2 この条の規定は、第二十八条の規定に基づく漁業主体の約束に關して当該漁業主体について準用する。

寄託者

第三十七条 寄託者

この条約の原本は、アメリカ合衆国政府に寄託する。アメリカ合衆国政府は、その認証原本をこの条約の署名国及び締約国並びに国際連合憲章第一百二条の規定に従って、登録及び公表のため国際連合事務総長に送付する。

末文

以上の証拠として、下名の全権委員は、各自の政府から正当に委任を受けてこの条約に署名した。
二千三年十一月十四日にワシントンで、ひとしく正文である英語、スペイン語及びフランス語により本書一通を作成した。

3. Amendments to the Annexes shall be adopted in accordance with Article IX, paragraph 2, of this Convention.
4. Unless otherwise agreed, amendments to an Annex shall enter into force for all members of the Commission ninety (90) days after their adoption pursuant to paragraph 3 of this Article.

ARTICLE XXXVI. WITHDRAWAL

1. Any Party may withdraw at any time after twelve (12) months from the date on which this Convention entered into force with respect to that Party by giving written notice of withdrawal to the Depositary. The Depositary shall inform the other Parties of the withdrawal within thirty (30) days of receipt of such notice. The withdrawal shall become effective six (6) months after receipt of such notice by the Depositary.

2. This article applies, *mutatis mutandis*, to any fishing entity with respect to its commitment under Article XXVIII of this Convention.

ARTICLE XXXVII. DEPOSITARY

The original texts of this Convention shall be deposited with the Government of the United States of America, which shall send certified copies thereof to the signatories and the Parties thereto, and to the Secretary General of the United Nations for registration and publication, pursuant to Article 102 of the Charter of the United Nations.

IN WITNESS WHEREOF, the undersigned Plenipotentiaries, having been duly authorized by their respective Governments, have signed this Convention.

DONE at Washington, on this 14th day of November, 2003, in English, Spanish and French, all three texts being equally authentic.

附属書一 船舶に関する記録の作成のための指針及び基準

- 1 各締約国は、第十二条2(k)の規定の適用上、自国の旗を掲げる権利を有し、かつ、この条約の対象となる魚類資源の条約水域における漁獲を行うことを許可される船舶に関する記録を保持するものとし、当該記録には、それらのすべての船舶に関する次の情報が記載されることを確保する。
 - (a) 船名、登録番号、過去の船名（判明している場合に限り。）及び船籍港
 - (b) 登録番号が示された船舶の写真
 - (c) 所有者の氏名及び住所
 - (d) 操業者又は管理者の氏名及び住所（該当する場合に限る。）
 - (e) 従前の国籍（判明している場合及び該当する場合に限る。）
 - (f) 国際無線通信呼出符号（該当する場合に限る。）
 - (g) 建造された場所及び時期
 - (h) 船舶の種類
 - (i) 漁法の種類
 - (j) 長さ、最大幅及び型深さ
 - (k) 総トン数
 - (l) 主たる推進機関の出力
 - (m) 旗国によって与えられた漁獲の許可の性質
 - (n) 冷凍庫の種類及び能力並びに魚倉の数及び容量
- 2 委員会は、船舶の長さ又は特徴に基づき、1の規定の適用を免除することを決定することができる。
- 3 各締約国は、事務局長に対し、委員会が定める手続に従って1に規定する情報を提供し、及び当該情報に関する修正を速やかに通報する。
- 4 各締約国は、また、次の情報を速やかに事務局長に通報する。
 - (a) 船舶に関する記録への追加
 - (b) 次の理由（いずれの理由が適用されるかを明示すること。）による船舶に関する記録からの削除
 - i. 漁獲の許可又はその更新についての船舶の所有者又は操業者による任意の放棄

ANNEX 1. GUIDELINES AND CRITERIA FOR THE ESTABLISHMENT OF RECORDS OF VESSELS

1. In application of Article XII, subparagraph (k) of paragraph 2, of this Convention, each Party shall maintain a record of vessels entitled to fly its flag and authorized to fish in the Convention Area for fish stocks covered by this Convention, and shall ensure that the following information for all such vessels is entered in that record.
 - (a) Name of vessel, registration number, previous names (if known) and port of registry;
 - (b) A photograph of the vessel showing its registration number;
 - (c) Name and address of owner or owners;
 - (d) Name and address of operator(s) and/or manager(s) if any;
 - (e) Previous flag (if known and if any);
 - (f) International Radio Call Sign (if any);
 - (g) Where and when built;
 - (h) Type of vessel;
 - (i) Type of fishing methods;
 - (j) Length, beam and moulded depth;
 - (k) Gross tonnage;
 - (l) Power of main engine or engines;
 - (m) The nature of the authorization to fish granted by the flag State;
 - (n) Freezer type, freezer capacity, and number and capacity of fish holds.
2. The Commission may decide to exempt vessels from the requirements of paragraph 1 of this Annex on the basis of their length or other characteristic.
3. Each Party shall provide to the Director, in accordance with the procedures established by the Commission, the information referred to in paragraph 1 of this Annex and shall promptly notify the Director of any modifications to such information.
4. Each Party shall also promptly inform the Director of:
 - (a) any additions to the record;
 - (b) deletions from the record by reason of:
 - i. the voluntary relinquishment or non-renewal of the fishing authorization by the owner or operator of the vessel;

- ii 船舶に対して与えられた漁獲の許可についての第二十条2の規定に基づく取消し
- iii 船舶が自国の旗を掲げる権利を失ったという事実
- iv 船舶の解撤、操業の中止又は喪失
- v その他の理由

5 この附屬書は、委員会の構成国である漁業主体について適用する。

- ii. the withdrawal of the fishing authorization issued to the vessel in accordance with Article XX, paragraph 2, of this Convention;
 - iii. the fact that the vessel is no longer entitled to fly its flag;
 - iv. the scrapping, decommissioning or loss of the vessel; and
 - v. any other reason,
- specifying which of the reasons listed above are applicable.

5. This Annex applies, *mutatis mutandis*, to fishing entities that are members of the Commission.

附属書二 委員会の会合におけるオブザーバーの参加に関する原則及び基準

- 1 事務局長は、第八条の規定に基づいて招集される委員会の会合に、その活動がこの条約の実施に関連する政府機関を招請し、並びにこの条約の対象となる魚類資源の保存及び持続可能な利用に関心をもつ非締約国であつて参加を要請するものを招請する。
- 2 第十六条2に規定する非政府機関は、管理関係の会合又は代表団の長の会合を除くほか、第八条の規定に基づいて招集される委員会及びその補助機関のすべての会合にオブザーバーとして参加する資格を有する。
- 3 委員会の会合においてオブザーバーとして参加を希望する非政府機関は、事務局長に対し、当該会合の少なくとも五十日前に参加の要請を通報する。事務局長は、当該会合の開始の少なくとも四十五日前に当該非政府機関の名称を6に規定する情報とともに委員会の構成国に通報する。
- 4 委員会の会合が五十日以内の通報により開催される場合には、事務局長は、3に規定する期間につき一層大きな柔軟性を有するものとする。
- 5 委員会及びその補助機関の会合に参加することを希望する非政府機関については、また、7の規定に従うことを条件として、毎年の参加を認めることができる。
- 6 3から5までに規定する参加の要請には、非政府機関の名称及び事務所の所在地、その任務についての記述並びにその任務及び活動がどのように委員会の活動に関連しているかについての記述を含める。これらの情報は、必要な場合には、最新のものとする。
- 7 オブザーバーとして参加を希望する非政府機関は、委員会の構成国の少なくとも三分の一が書面により当該非政府機関の参加について理由を付して反対しない限り、参加することができる。
- 8 委員会の会合に参加することを認められるすべてのオブザーバーに対しては、業務上の秘密のデータを含む書類を除くほか、委員会の構成国が一般的に入手することができる同様の書類を送付し、又は提供する。
- 9 委員会の会合に参加することを認められるオブザーバーは、次のことを行うことができる。
 - (a) 2の規定に従うことを条件として会合に出席すること。ただし、投票することはできない。
 - (b) 議長の招請により会合の期間中に口頭による陳述を行うこと。
 - (c) 議長の承認により会合の期間中に文書を配布すること。
 - (d) 適当な場合であつて、議長が承認したときは、他の活動に従事すること。

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

ANNEX 2. PRINCIPLES AND CRITERIA FOR THE PARTICIPATION OF OBSERVERS AT MEETINGS OF THE COMMISSION

1. The Director shall invite to meetings of the Commission convened pursuant to Article VIII of this Convention intergovernmental organizations whose work is relevant to the implementation of this Convention, as well as non-Party interested in conservation and sustainable use of the fish stocks covered by this Convention that so request.
2. Non-governmental organizations (NGOs) referred to in Article XVI, paragraph 2 of this Convention shall be eligible to participate as observers in all meetings of the Commission and its subsidiary bodies convened pursuant to Article VIII of this Convention, except meetings held in executive session or meetings of Heads of Delegation.
3. Any NGO desiring to participate as an observer in a meeting of the Commission shall notify the Director of its request to participate at least fifty (50) days in advance of the meeting. The Director shall notify the members of the Commission of the names of such NGOs, together with the information specified in paragraph 6 of this Annex, at least forty-five (45) days prior to the beginning of the meeting.
4. If a meeting of the Commission is held with less than fifty (50) days' notice, the Director shall have greater flexibility concerning the time frames established in paragraph 3 of this Annex.
5. An NGO wishing to participate in the meetings of the Commission and its subsidiary bodies may also be allowed to do so on an annual basis, subject to paragraph 7 of this Annex.
6. Requests for participation referred to in paragraphs 3, 4 and 5 of this Annex shall include the name and office locations of the NGO, and a description of its mission and how its mission and activities are related to the work of the Commission. Such information shall be updated if necessary.
7. An NGO desiring to participate as an observer may do so unless at least one-third of the members of the Commission object for cause in writing to such participation.
8. All observers admitted to a meeting of the Commission shall be sent or otherwise provided the same documentation generally available to the members of the Commission, except documentation containing business-confidential data.
9. Any observer admitted to a meeting of the Commission may:
 - (a) attend meetings, subject to paragraph 2 of this Annex, but not vote;
 - (b) make oral statements during the meetings upon the invitation of the Chairman;
 - (c) distribute documents at the meeting, with the approval of the Chairman; and
 - (d) engage in other activities, as appropriate and as approved by the Chairman.

- 10 事務局長は、非締約国及び非政府機関のオブザーバーに対し、合理的な手数料の支払及びその出席のための費用の負担を要求することができる。
- 11 委員会の会合に参加することを認められるすべてのオブザーバーは、当該会合の他の参加者に適用されるすべての規則及び手続に従う。
- 12 11に規定する要件に従わない非政府機関は、委員会が別段の決定を行わない限り、以後の会合への参加者から除外されるものとする。

10. The Director may require non-Party and NGO observers to pay reasonable fees, and to cover costs attributable to their attendance.
11. All observers admitted to a meeting of the Commission shall comply with all rules and procedures applicable to other participants in the meeting.
12. Any NGO that does not comply with the requirements of paragraph 11 of this Annex shall be excluded from further participation in meetings, unless the Commission decides otherwise.

附属書三 委員会が採択する措置の実施状況を検討するための委員会

第十条の規定に基づいて設置する検討委員会の任務は、次のとおりとする。

- (a) 委員会が採択する保存管理措置及び第十八条9に規定する協力のための措置の遵守について検討し、及び監視すること。
- (b) 船舶の国籍ごとの情報又は、国籍ごとの情報が関連する事案の処理にとって十分でない場合には、船舶ごとの情報及び検討委員会の任務を遂行するために必要な他の情報を分析すること。
- (c) 委員会に対し、保存管理措置の実施及び遵守に関する情報を提供し、並びに技術上の助言及び勧告を行うこと。
- (d) 委員会に対し、委員会の構成国の漁業管理のための措置の間の一貫性を促進するための手段を勧告すること。
- (e) 委員会に対し、第十八条10の規定の効果的な実施を促進するための手段を勧告すること。
- (f) 科学諮問委員会と協議の上、第七条1(i)に規定するデータの収集及び監視のための計画の優先事項及び目的を委員会に勧告し、並びに当該計画の結果を評価すること。
- (g) 委員会が指示するその他の任務を遂行すること。

ANNEX 3. COMMITTEE FOR THE REVIEW OF IMPLEMENTATION OF MEASURES
ADOPTED BY THE COMMISSION

The functions of the Committee for the Review of Implementation of Measures Adopted by the Commission established under Article X of this Convention shall be the following:

- (a) review and monitor compliance with conservation and management measures adopted by the Commission, as well as cooperative measures referred to in Article XVIII, paragraph 9, of this Convention;
- (b) analyze information by flag or, when information by flag would not cover the relevant case, by vessel, and any other information necessary to carry out its functions;
- (c) provide the Commission with information, technical advice and recommendations relating to the implementation of, and compliance with, conservation and management measures;
- (d) recommend to the Commission means of promoting compatibility among the fisheries management measures of the members of the Commission;
- (e) recommend to the Commission means to promote the effective implementation of Article XVIII, paragraph 10, of this Convention;
- (f) in consultation with the Scientific Advisory Committee, recommend to the Commission the priorities and objectives of the program for data collection and monitoring established in Article VII, subparagraph (i) of paragraph 1, of this Convention and assess and evaluate the results of that program;
- (g) perform such other functions as the Commission may direct.

全米熱帯まぐろ類委員会強化条約

附属書四

附属書四 科学諮問委員会

第十一条の規定に基づいて設置する科学諮問委員会の任務は、次のとおりとする。

- (a) 委員会における計画、提案及び調査計画を検討し、並びに委員会に対し適当な助言を行うこと。
- (b) 科学の分野に従事する職員が委員会のために準備した関連する評価、分析、調査又は活動及び勧告について、委員会による当該勧告の検討に先立って検討すること並びに、委員会に対し、これらの事項に關する必要とされる追加の情報を提供し、助言を行い、及び意見を述べること。
- (c) 委員会に対し、将来の活動の一部として科学の分野に従事する職員が取り扱う特定の問題及び項目について勧告すること。
- (d) 検討委員会と協議の上、第七条1(i)に規定するデータの収集及び監視のための計画の優先事項及び目的を委員会に勧告し、並びに当該計画の結果を評価すること。
- (e) この条約に基づいて実施される調査の実施のための資金源を探すことにつき委員会及び事務局長を支援すること。
- (f) この条約の対象となる魚類資源に関する知識及び理解を拡大させることを目的として、調査機関を通じて委員会の構成国間の協力を発展させ、及び促進すること。
- (g) 適当な場合には、同様の目的を有する他の国内的及び国際的な公的又は私的な機関と委員会との間の協力を促進し、及び円滑にすること。
- (h) 委員会が付託する事項を検討すること。
- (i) 委員会が要請し、又は課するその他の任務及び職務を遂行すること。

11110

ANNEX 4. SCIENTIFIC ADVISORY COMMITTEE

The functions of the Scientific Advisory Committee established under Article XI of this Convention shall be the following:

- (a) review the plans, proposals and research programs of the Commission, and provide to the Commission such advice as may be appropriate;
- (b) review any relevant assessments, analyses, research or work, as well as recommendations prepared for the Commission by its scientific staff prior to consideration of such recommendations by the Commission, and to provide additional information, advice and comments, as warranted, to the Commission on these matters;
- (c) recommend to the Commission specific issues and items to be addressed by the scientific staff as part of its future work;
- (d) in consultation with the Committee for the Review of the Implementation of Measures Adopted by the Commission, recommend to the Commission the priorities and objectives of the program for data collection and monitoring established in Article VII, subparagraph (i) of paragraph 1, of this Convention and assess and evaluate the results of that program;
- (e) assist the Commission and the Director in locating sources of funding to conduct the research to be undertaken under this Convention;
- (f) develop and promote cooperation between and among the members of the Commission through their research institutions, with the purpose of expanding the knowledge and understanding of the fish stocks covered by this Convention;
- (g) promote and facilitate, as appropriate, the cooperation of the Commission with other national and international public or private organizations with similar objectives;
- (h) consider any matter referred to it by the Commission;
- (i) perform such other functions and tasks as may be requested or assigned to it by the Commission.

(参考)

この条約は、東太平洋におけるまぐろ類資源の保存及び持続可能な利用を確保することを目的として、現行条約によって設置された全米熱帯まぐろ類委員会の任務を強化すること等について定めるものである。